

感染症週報


「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に
基づく感染症発生動向調査より

目次

1	発生動向総覧	P2~7
2	保健所別の警報状況	P7
3	指定届出機関からの特記事項欄コメント	P8
4	全数把握感染症集計表	P9
5	定点把握感染症集計表	P10~14
6	定点把握感染症推移グラフ	P15~19
7	定点把握感染症集計表(月報)	P20~24
8	定点把握感染症推移グラフ(月報)	P25~26
9	本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ	P27~30
10	新型コロナによる入院状況について	P31~32
11	新型コロナ変異株ゲノム解析結果について	P33~34

(参考)

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、P1~2、P4、P6~P8、P10~12、P14、P17、P27~34に掲載しています。

 静岡県独自の新型コロナ注意報・警報



感染拡大警報

(2023夏の波)8/4~17, 8/25~9/28
(2024冬の波)2/2~21

感染拡大注意報

(2023夏の波)7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12
(2024冬の波)1/19~2/1, 2/22~3/7
(2024夏の波)7/19~

P6

県内コロナ**感染拡大注意報**発令



あらためて4つのお願い



1. **医療機関や高齢者施設**の**受診や面会**時は、**極力マスク着用**をお願いします!
2. **体調に少しでも違和感(特にのど、鼻)**がある時は、**人と会う時にマスク着用**を!
3. 急に**症状(咳・熱・のど痛)**が出た時は、**学校や仕事を早めに休んで療養**を!
4. 人が集まる所では、**換気と咳エチケット(咳くしゃみが出る時は口鼻をおおう)**を!

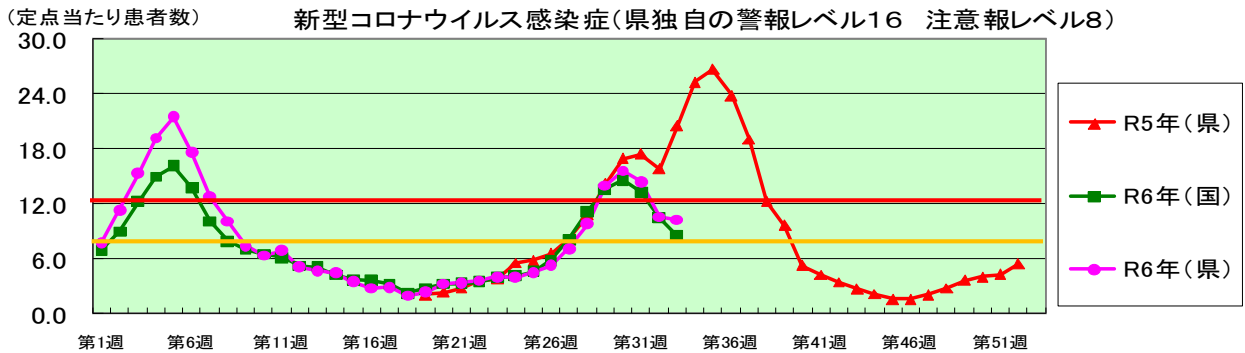
P7

1 発生動向総覧

新型コロナウイルス感染症の感染拡大注意報を発令しています

2024年第28週(7/8～7/14)の感染症発生動向調査で、静岡県内の新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数が9.81人に増加し、県独自の基準値8人を超えたため、7月19日に感染拡大注意報を発令しました。第33週(8/12～18)は定点当たり患者数10.25で、前週第32週(8/5～8/11)の10.55より減少し、3週連続で減少しています。

しかし、お盆明けに流行が再度拡大するとともに、長期間にわたり注意報レベルの感染者数が持続することも考えられますので、県民の皆様には、人混みでのマスク着用か咳エチケット、適切な換気など、できる範囲での感染対策にご協力をお願いします。

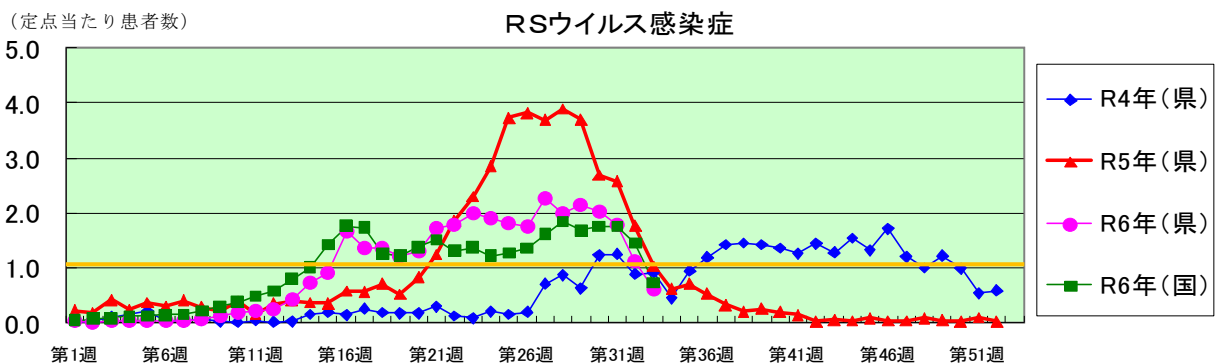


RSウイルス感染症の流行が終息しました

県感染症管理センターでは、RSウイルス感染症の定点医療機関あたりの1週間の患者数が1以上になると、確実に流行していると考えています。過去には、いったん1以上となると、11～18週間1以上の流行が続いています。

2024年第16週(4/15～4/21)から、第32週(8/5～8/11)まで、**17週間流行が続いていましたが、第33週(8/12～8/18)は定点当たり患者数0.6で1を下回り、流行が終息しました。**

RSウイルス感染症は、咳・くしゃみの飛沫感染や鼻水・唾液の接触感染で感染し、症状は発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴です。年長児や成人では、軽いかぜ症状ですむことが多いですが、乳児や基礎疾患のある高齢者が感染した場合は急性細気管支炎や肺炎となり、呼吸困難で入院する場合があります。今後、再流行する可能性も考えられますので、咳・鼻水の症状のある方はマスクをする、手洗いを励行する等、引き続き、感染予防に努めましょう。

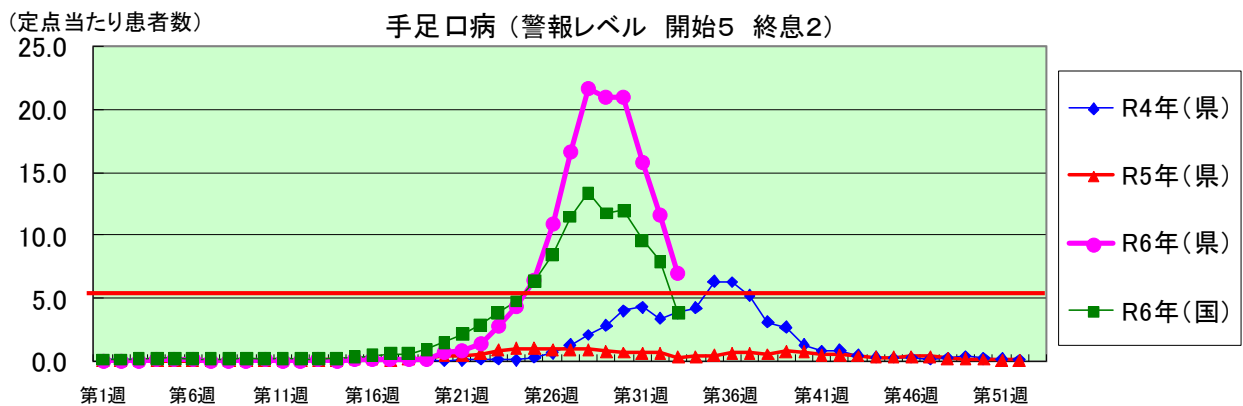


手足口病が全国的に流行しています（2年ぶりの警報レベル）

手足口病は、エンテロウイルス属による、乳幼児を中心に手や足、口腔粘膜などに現れる水疱性の発疹を主症状とした感染症です。

2024年第25週(6/17～6/23)に定点当たり患者数6.4となり、「警報レベル」(基準値5)となりました。第28週(7/8～14)の21.69をピークとして以後減少していますが、第33週(8/5～11)も7.03と患者数が多い状況が継続しています。今後、さらに流行が拡大する可能性が考えられますので、感染予防に努めましょう。

患者の多くが2歳以下の乳幼児ですが、大人でも感染することがあります。口からの飛沫感染、便や水疱内容物からの接触感染などがありますので、手洗いを徹底するとともに、排泄物を適切に処理することが大切です。

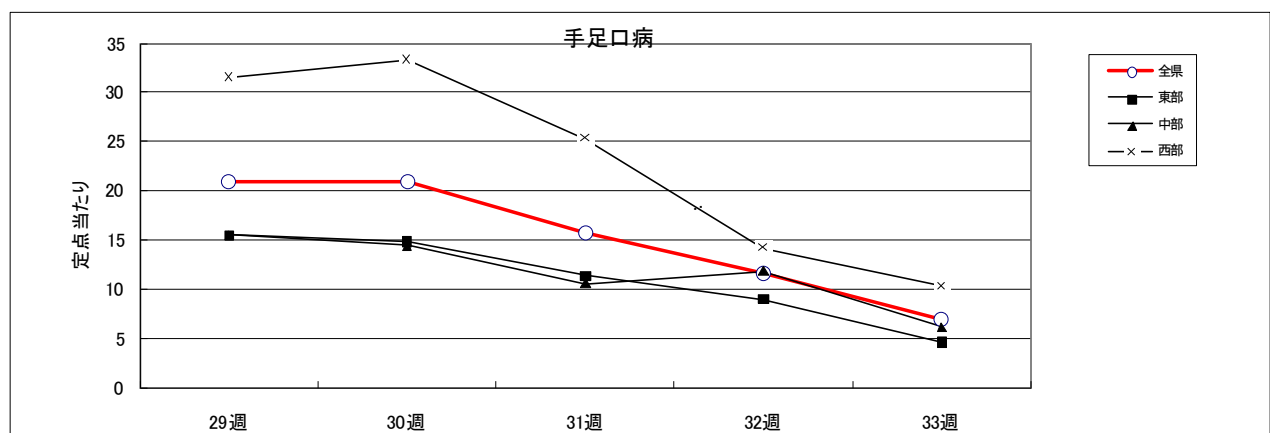


【今週のコメント】

第33週(8/12～8/18)の感染症発生動向調査では、静岡県内の手足口病の定点当たり報告数が7.03人となり前週の11.61人から減少しましたが、第25週(6/17～6/23)から9週連続で警報レベルの状態が続いています。新型コロナウイルスの定点当たり報告数は10.25人となり、前週の10.55人から減少しています。

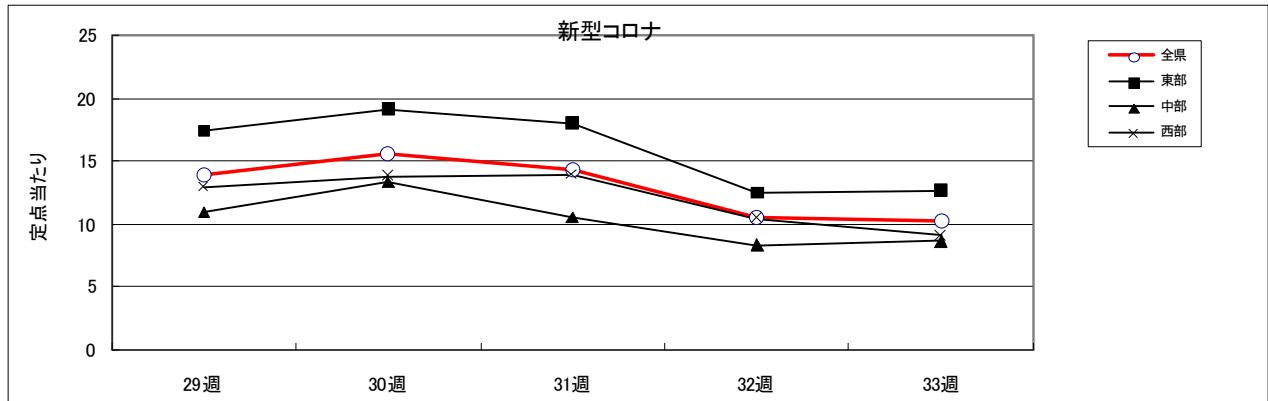
【手足口病】

全県で罹患数 626、定点当たり 7.03 の患者発生があり、前週の 11.61 から減少した。定点当たり東部地区で 4.66、中部地区で 6.19、西部地区で 10.33 の患者が発生した。



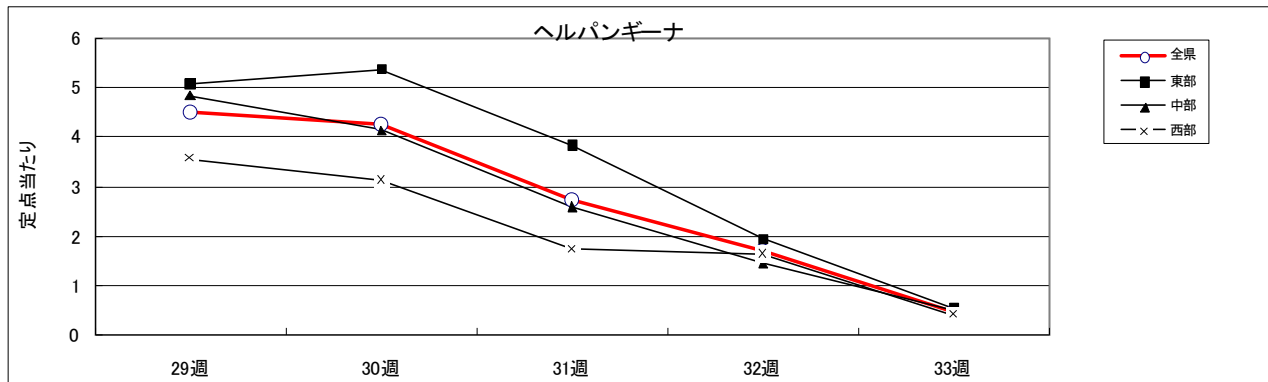
【新型コロナ】

全県で罹患数 1,425、定点当たり 10.25 の患者発生があり、前週の 10.55 から減少した。定点当たり東部地区で 12.68、中部地区で 8.67、西部地区で 9.09 の患者が発生した。



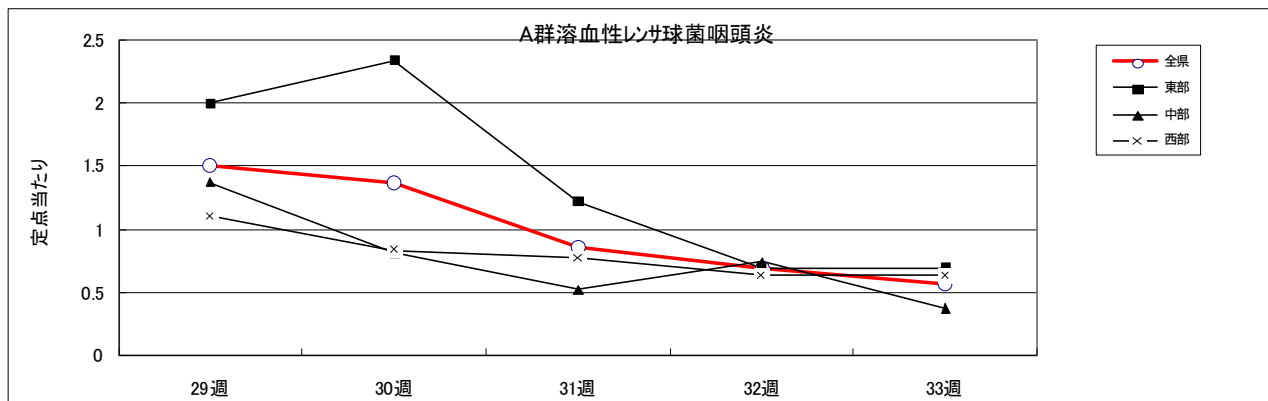
【ヘルパンギーナ】

全県で罹患数 42、定点当たり 0.47 の患者発生があり、前週の 1.69 から減少した。定点当たり東部地区で 0.53、中部地区で 0.48、西部地区で 0.4 の患者が発生した。



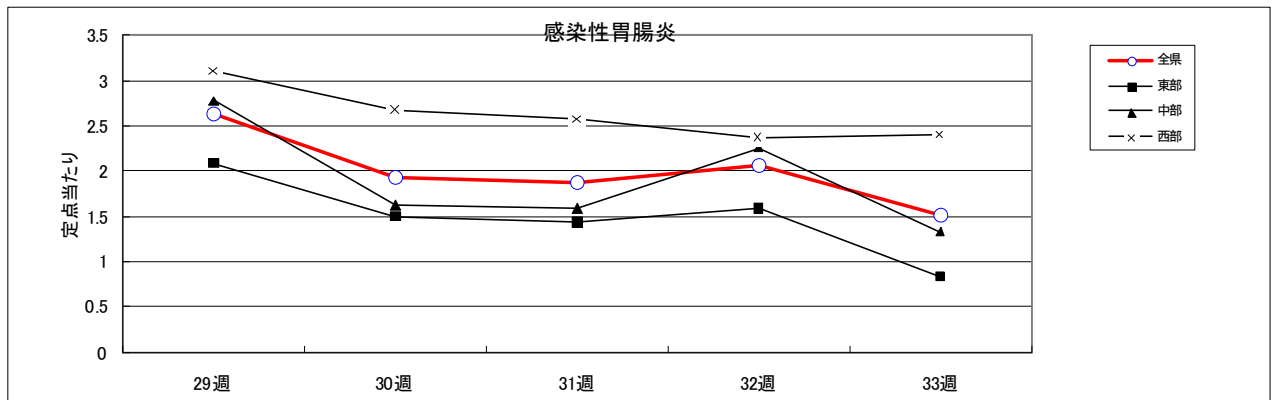
【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

全県で罹患数 51、定点当たり 0.57 の患者発生があり、前週の 0.69 から減少した。定点当たり東部地区で 0.69、中部地区で 0.37、西部地区 0.63 の患者が発生した。



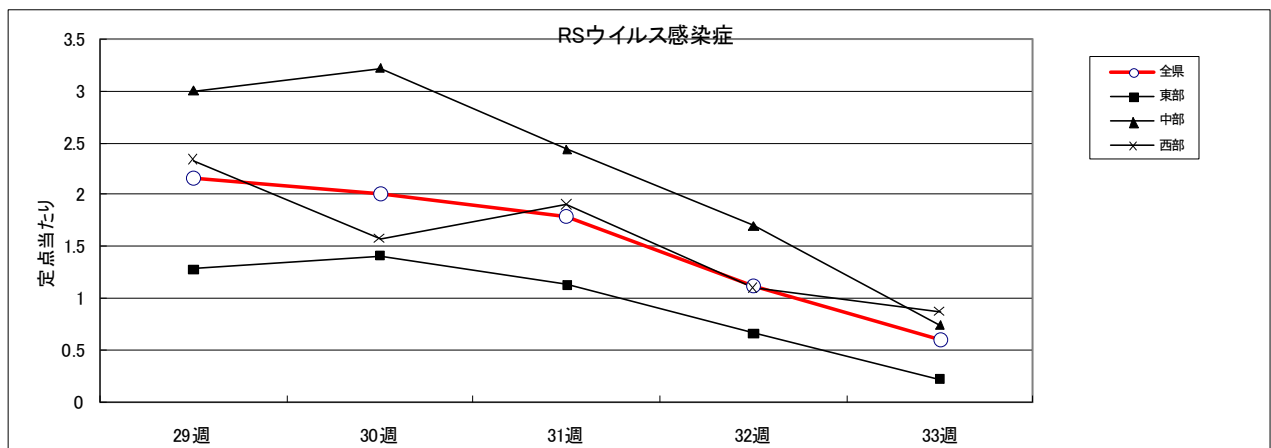
【感染性胃腸炎】

全県で罹患数 135、定点当たり 1.52 の患者発生があり、前週の 2.06 から減少した。定点当たり東部地区で 0.84、中部地区で 1.33、西部地区 2.4 の患者が発生した。



【RSウイルス感染症】

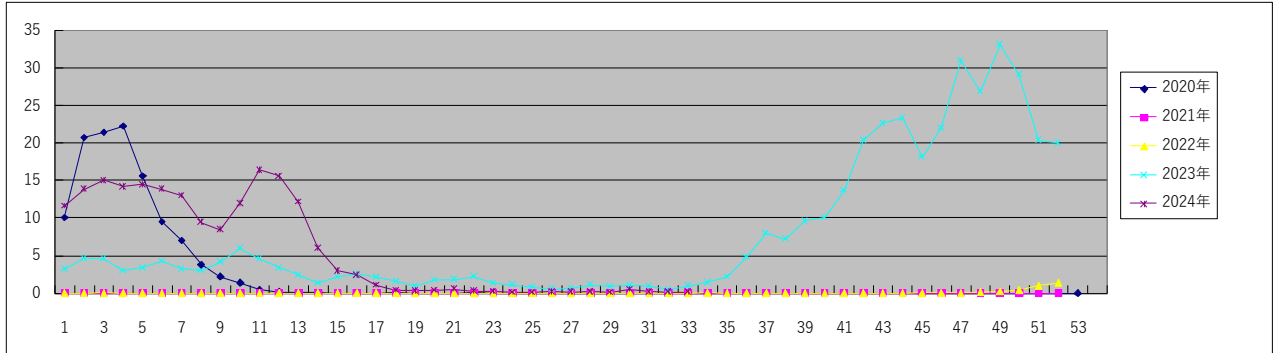
全県で罹患数 53、定点当たり 0.6 の患者発生があり、前週の 1.12 から減少した。定点当たり東部地区で 0.22、中部地区で 0.74、西部地区で 0.87 の患者が発生した。



- ・ 麻疹、風疹は患者発生なし。
- ・ 全国の新型コロナの定点当たりの患者報告数は 8.5 で前週の 10.48 から減少した。
- ・ 静岡県において第 33 週に定点当たり患者報告数の多かった疾病は、順に 1) 新型コロナ (10.25)、2) 手足口病 (7.03)、3) 感染性胃腸炎 (1.52)、4) マイコプラズマ肺炎 (0.9)、5) RSウイルス感染症 (0.6)、6) A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎 (0.57) であった。

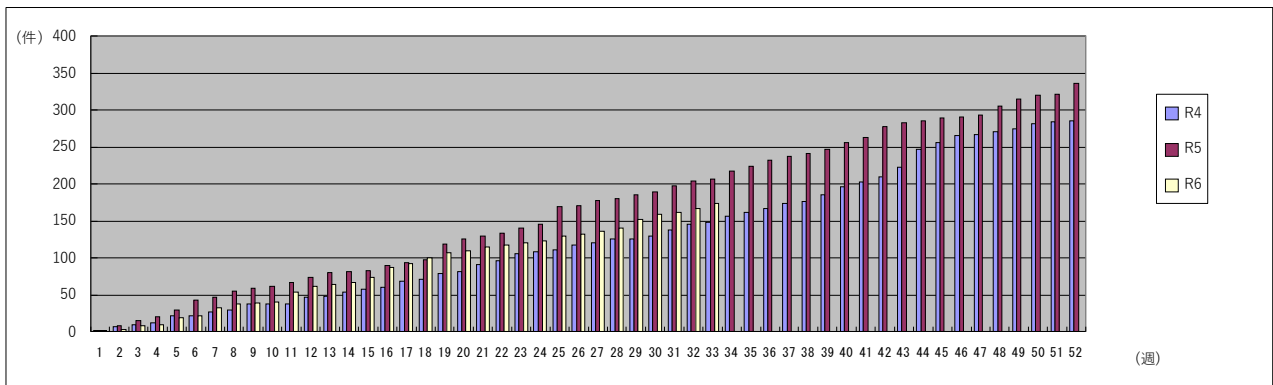
【インフルエンザ罹患数推移】

- ・ 第 33 週は全県で罹患数 21、定点当たり 0.15 であった。



【梅毒の発生状況(静岡県・累計)】

- ・ 第 33 週は前年同期比 0.84倍であった。



◆全数届出の感染症

- 1類感染症 報告なし
- 2類感染症 結核(富士(1)、浜松市(4))
- 3類感染症 細菌性赤痢(中部(1))、腸管出血性大腸菌感染症(浜松市(1))
- 4類感染症 レジオネラ症(1)
- 5類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(富士(2))、梅毒(中部(1))、浜松市(2))
百日咳(浜松市(6))

2 保健所別の警報状況

- 警報 手足口病(熱海、東部、御殿場、富士、静岡市、中部、西部、浜松市)
新型コロナウイルス感染症(熱海)
- 注意報 新型コロナウイルス感染症(賀茂、御殿場、富士、静岡市、中部、西部、)

警報・注意報・流行期入りの目安(新型コロナウイルス感染症以外)

区分	説明
警報レベル	大きな流行が発生または継続しつつあると疑われる
注意報レベル	流行の発生前:今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い 流行の発生後:流行が継続していると疑われる
流行入りの目安 (インフルエンザのみ)	定点医療機関あたり患者数が1を上回ると、インフルエンザが流行期に入ったと考えられる

※1週のデータのみで判断するのではなく継続的に推移を確認して判断することが重要です。

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10.0
咽頭結膜熱	3.0	1.0	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-
感染性胃腸炎	20.0	12.0	-
水痘	2.0	1.0	1.0
手足口病	5.0	2.0	-
伝染性紅斑	2.0	1.0	-
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0

警報・注意報の目安(新型コロナウイルス感染症)

新型コロナウイルス感染症の警報・注意報の基準値は、静岡県が独自に設定しています。注意報レベルは、1週間当たりの新規感染者数が人口10万人当たり200人以上となった水準を保健所ごとに設定し、感染者が急増するおそれがある状況を指します。警報レベルは、人口10万人当たり400人以上となった水準を設定し、感染者の増加が続き、医療のひっ迫のおそれがある状況を指します。国が基準値を設定するまでの間、暫定的にこの基準値に基づき注意喚起します。

新型コロナウイルス感染症(県独自)		
保健所名	注意報基準値	警報基準値
賀茂	13.0	26.0
熱海	9.0	18.0
東部	8.0	16.0
御殿場	17.0	34.0
富士	11.0	22.0
県東部地域	10.0	20.0
静岡市	6.0	12.0
中部	8.0	16.0
県中部地域	7.0	14.0
西部	10.0	20.0
浜松市	7.0	14.0
県西部地域	8.0	16.0
県全体	8.0	16.0

3 指定届出機関からの特記事項欄コメント

高野医院(伊東市)「インフルエンザA型 3名、新型コロナ 63名」

光ヶ丘小児科(三島市)「新型コロナ 5名、マイコプラズマ 2名、RS 2名、咽頭アデノ 3名」

よぞ小児科(沼津市)「新型コロナ 1名、溶連菌感染症 1名、手足口病 3名」

安田内科小児科医院(御殿場市)「新型コロナ 17名」

富士病院(御殿場市)「インフルエンザA型 2名」

たうち小児科医院(御殿場市)「新型コロナ 27名、手足口病 49名、マイコプラズマ 52名」

小川小児科内科医院(富士市)「新型コロナ 27名」

静岡市立静岡病院(静岡市)「マイコプラズマ肺炎 2名」

かどたこどもクリニック(静岡市)「マイコプラズマ感染症 3名」

総合病院浜松赤十字病院(小児科)(浜松市)「インフルエンザA型 1名」

浜松医療センター(浜松市)「マイコプラズマ 2名」

クリニックパパ(浜松市)「ヒトメタニューモ 2名、咽頭アデノ 1名、インフルエンザA型 1名」

今西こどもクリニック(浜松市)「マイコプラズマ 2名」

いぬかい小児科(浜松市)「マイコプラズマ 1名」

4 全数報告感染症集計表

2024年 第33週

疾患名	区分	静岡県						全国					
		第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	今週	年累計	第30週	第31週	第32週	今週	年累計
エボラ出血熱	1類												
クリミア・コンゴ出血熱													
痘そう													
南米出血熱													
ペスト													
マールブルグ病													
ラッサ熱	2類												
急性灰白髄炎													
結核		6	4	7	4	4	5	211	257	242	232	170	9,552
ジフテリア													
重症急性呼吸器症候群(SARS)													
中東呼吸器症候群(MERS)													
鳥インフルエンザH5N1	3類												
鳥インフルエンザH7N9													
コレラ							1	1	3	1	4	4	2
細菌性赤痢							1	19	130	131	125	128	1,915
腸管出血性大腸菌感染症			1	2		1			1	1			24
腸チフス													4
パラチフス	4類												
E型肝炎													
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)					1			5	5	8	6	10	340
A型肝炎								1	3		2	1	95
エキノкокクス症													6
エムボックス													15
賞熱	5類												
オウム病													3
オムスク出血熱													
回帰熱										1	2		10
キャサスル森林病													
Q熱													6
狂犬病													
コクシジオイデス症												1	
ジカウイルス感染症												1	
重症熱性血小板減少症候群			1				3	3	2	2		91	
腎臓慢性出血熱													
西部ウマ脳炎													
ダニ媒介脳炎												2	
炭疽	4類												
チクングニア熱													3
つつが虫病								2					102
デング熱				1	1			4	12	5	2	9	133
東部ウマ脳炎													
鳥インフルエンザ													
ニバウイルス感染症													
日本紅斑熱			1				6	5	10	12	9	230	
日本脳炎												1	
ハンタウイルス肺症候群													
Bウイルス病													
鼻疽													
ブルセラ症									1			4	
ペネズエラウマ脳炎													
ヘンドラウイルス感染症													
発しんチフス													
ポツリナス症									1	3		4	
マラリア								1			2	31	
野兔病													
ライム病								2				19	
リッサウイルス感染症													
リフトバレー熱													
類鼻疽													
レジオネラ症		1	1				1	34	59	46	38	36	1,342
レプトスピラ症										2			5
ロッキー山紅斑熱													
アメーバ赤痢							9	7	9	4	5	342	
ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)									1	2		5	141
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症							9	24	30	34	29	2	1,261
急性弛緩性麻痺							1	1					27
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎等を除く)							17	7	8	3	12		343
クリプトスポリジウム症													14
クロイツフェルト・ヤコブ病							1	2	1				96
劇症型溶血性レンサ球菌感染症						2	30	25	17	23	23		1,364
後天性免疫不全症候群		1					21	15	12	12	7		627
ジアルジア症							1	2	2	1			26
侵襲性インフルエンザ菌感染症							6	6	10	2	6		422
侵襲性髄膜炎菌感染症							3		1	2			38
侵襲性肺炎球菌感染症		1					35	32	23	22	17		1,674
水痘(入院例に限る)							8	4	11	7	8		306
先天性風しん症候群													
梅毒	4	7	6	2	2	3	173	187	177	196	134		8,870
播種性クリプトコックス症							2	1	1	1			127
破傷風							3				1		50
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										2	1		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症												1	78
百日咳	1					6	21	58	55	74	60		1,083
風しん									1	1			6
麻しん									1	2			28
薬剤耐性アシネトバクター感染症													3
新型インフルエンザ等感染症													

※次週以降に届出の追加や取り下げがあった場合、この表では、前週以前の届出数に反映されません。「今週」と「年累計」は、現時点での正しい届出数です。前週以前の届出数はその後、増減している可能性があります。

※令和5年5月26日から「サル痘」は「エムボックス」に、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」は「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に名称が変わりました。

5 定点把握感染症集計表

定点把握感染症集計表(届出数)

2024年 第 33 週

		静岡県						全国					
		第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	今週	計	第30週	第31週	第32週	今週	計
小児科	RSウイルス感染症	178	192	179	159	100	53	861	5,502	5,499	4,341	2,119	17,461
	咽頭結膜熱	40	35	31	31	28	25	190	1,506	1,336	1,265	713	4,820
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	156	134	122	76	61	51	600	7,104	6,382	5,511	2,952	21,949
	感染性胃腸炎	309	235	172	166	183	135	1,200	8,952	8,772	8,110	4,173	30,007
	水痘	18	11	13	13	12	8	75	563	490	454	341	1,848
	手足口病	1,930	1,860	1,863	1,409	1,033	626	8,721	37,428	30,037	23,693	11,314	102,472
	伝染性紅斑	1	3	3	1	3	2	13	334	355	437	222	1,348
	突発性発しん	29	16	20	23	21	17	126	811	837	791	493	2,932
	ヘルパンギーナ	519	401	378	245	150	42	1,735	6,610	5,328	3,917	1,619	17,474
	流行性耳下腺炎	8	5	5	4	2	1	25	156	95	120	75	446
小・内	インフルエンザ	23	15	74	23	22	21	178	1,925	1,988	1,768	1,275	6,956
	新型コロナウイルス感染症	1,363	1,940	2,168	2,000	1,466	1,425	10,362	72,003	65,699	49,208	39,295	226,205
眼科	急性出血性結膜炎								19	11	7	2	39
	流行性角結膜炎	8	6	4	5	3	9	35	351	368	276	226	1,221
基幹	細菌性髄膜炎				2	1	1	4	10	12	12	14	48
	無菌性髄膜炎					1		1	14	18	22	12	66
	マイコプラズマ肺炎	3	5	6	5	5	9	33	374	457	546	625	2,002
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								2		1		3
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)								1	3	8	3	15

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

定点把握感染症集計表(定点当り患者数)

2024年 第 33 週

		静岡県					全国				
		第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	今週	第30週	第31週	第32週	今週
小児科	RSウイルス感染症	2.00	2.16	2.01	1.79	1.12	0.60	1.75	1.75	1.45	0.73
	咽頭結膜熱	0.45	0.39	0.35	0.35	0.31	0.28	0.48	0.43	0.42	0.24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.75	1.51	1.37	0.85	0.69	0.57	2.26	2.03	1.84	1.01
	感染性胃腸炎	3.47	2.64	1.93	1.87	2.06	1.52	2.85	2.79	2.70	1.43
	水痘	0.20	0.12	0.15	0.15	0.13	0.09	0.18	0.16	0.15	0.12
	手足口病	21.69	20.90	20.93	15.83	11.61	7.03	11.93	9.57	7.89	3.87
	伝染性紅斑	0.01	0.03	0.03	0.01	0.03	0.02	0.11	0.11	0.15	0.08
	突発性発しん	0.33	0.18	0.22	0.26	0.24	0.19	0.26	0.27	0.26	0.17
	ヘルパンギーナ	5.83	4.51	4.25	2.75	1.69	0.47	2.11	1.70	1.30	0.55
	流行性耳下腺炎	0.09	0.06	0.06	0.04	0.02	0.01	0.05	0.03	0.04	0.03
小・内科	インフルエンザ	0.17	0.11	0.53	0.17	0.16	0.15	0.39	0.40	0.38	0.28
	新型コロナウイルス感染症	9.81	13.96	15.60	14.39	10.55	10.25	14.58	13.29	10.48	8.50
眼科	急性出血性結膜炎							0.03	0.02	0.01	0.00
	流行性角結膜炎	0.36	0.27	0.18	0.23	0.14	0.41	0.50	0.53	0.43	0.34
基幹	細菌性髄膜炎				0.20	0.10	0.10	0.02	0.02	0.03	0.03
	無菌性髄膜炎					0.10		0.03	0.04	0.05	0.02
	マイコプラズマ肺炎	0.30	0.50	0.60	0.50	0.50	0.90	0.78	0.95	1.14	1.30
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0.00	-	0.00	-
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)							0.00	0.01	0.02	0.01

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※定点当り患者数とは1週間の1医療機関当りの平均患者数です。(報告数÷定点医療機関数=定点当り患者数)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 33 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	53	0.60	25	0.28	51	0.57	135	1.52	8	0.09
賀茂										
熱海	1	0.25	2	0.50	1	0.25	6	1.50		
東部	4	0.31	6	0.46	7	0.54	13	1.00	5	0.38
御殿場			1	0.25	13	3.25	4	1.00		
富士	2	0.22			1	0.11	4	0.44	1	0.11
静岡市	3	0.19	3	0.19	3	0.19	27	1.69	1	0.06
中部	17	1.55	3	0.27	7	0.64	9	0.82		
西部	12	1.00	6	0.50	15	1.25	21	1.75	1	0.08
浜松市	14	0.78	4	0.22	4	0.22	51	2.83		

保健所名	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	週計	定点当り	罹患数	定点当り
総数	626	7.03	2	0.02	17	0.19	42	0.47	1	0.01
賀茂	1	0.50			1	0.50				
熱海	8	2.00								
東部	37	2.85			4	0.31	10	0.77		
御殿場	72	18.00	1	0.25	1	0.25	2	0.50		
富士	31	3.44			3	0.33	5	0.56	1	0.11
静岡市	86	5.38					11	0.69		
中部	81	7.36					2	0.18		
西部	95	7.92	1	0.08	3	0.25	9	0.75		
浜松市	215	11.94			5	0.28	3	0.17		

保健所名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症				指定届出機関 (定点)数	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	注意報基準値	警報基準値	小児科	内科
総数	21	0.15	1,425	10.25	8.0	16.0	89	50
賀茂			48	16.00	13.0	26.0	2	1
熱海	3	0.50	154	25.67	9.0	18.0	4	2
東部	2	0.10	127	6.35	8.0	16.0	13	7
御殿場	2	0.33	139	23.17	17.0	34.0	4	2
富士	5	0.33	166	11.07	11.0	22.0	9	6
静岡市			178	7.12	6.0	12.0	16	9
中部			186	10.94	8.0	16.0	11	6
西部	5	0.26	300	15.79	10.0	20.0	12	7
浜松市	4	0.14	127	4.54	7.0	14.0	18	10

*新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 33 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		9	0.41	1	0.10	0		9	0.90
賀茂									1	1.00
熱海									1	1.00
東部									1	1.00
御殿場										
富士									1	1.00
静岡市			2	0.40	1	0.50			1	0.50
中部									1	1.00
西部									1	1.00
浜松市			7	2.33					2	1.00

保健所名	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		0	
賀茂				
熱海				
東部				
御殿場				
富士				
静岡市				
中部				
西部				
浜松市				

指定届出機関 (定点)数	
眼科	基幹
22	10
	1
	1
4	1
3	1
5	2
3	1
4	1
3	2

*賀茂・熱海・御殿場の各保健所管内には眼科定点はありません。

*御殿場保健所管内には基幹定点はありません。

定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

2024年 第 33 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	8	11	21	5	2	3		1		1				1	53						
咽頭結膜熱		1	6	6	1	1	2	1	2	1		2			25						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	1	2	3	4	7	4	6	3	15	1	4	51						
感染性胃腸炎	3	7	16	9	20	17	11	7	8	4	7	17	1	8	135						
水痘							1	2	1	2	1	1			8						
手足口病	3	35	121	94	101	87	71	51	21	14	5	14	2	7	626						
伝染性紅斑					1		1								2						
突発性発しん		9	4	4											17						
ヘルパンギーナ		5	6	6	6	7	3	2	1	3	1	2			42						
流行性耳下腺炎												1			1						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ	1		1		1		2						4	2	2	3	1	3	1		21
新型コロナウイルス感染症	27	21	30	17	11	7	7	5	8	8	14	60	42	95	143	133	179	177	203	238	1,425
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎					2				1					3	2				1		9
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎		1																			1
無菌性髄膜炎																					
マイコプラズマ肺炎		1	2	3			1	1							1						9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

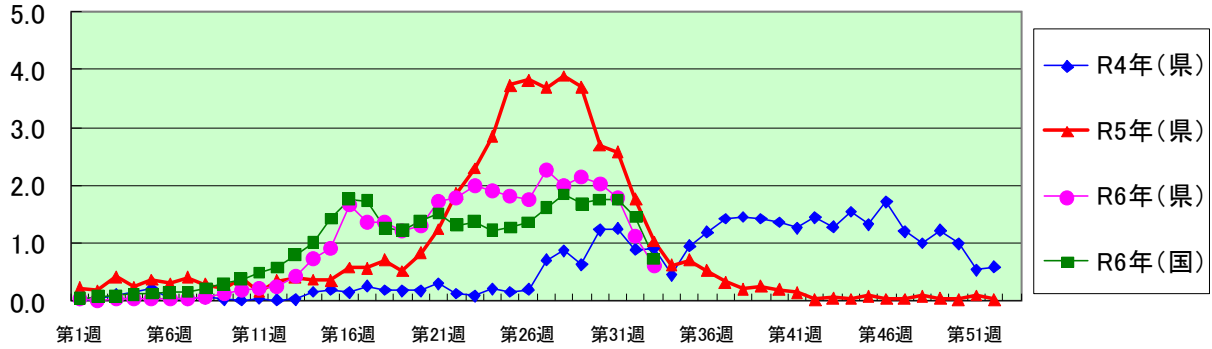
2024年 第 33 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	0.09	0.12	0.24	0.06	0.02	0.03		0.01		0.01				0.01	0.60						
咽頭結膜熱		0.01	0.07	0.07	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01		0.02		0.02	0.28						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.01	0.01	0.02	0.03	0.04	0.08	0.04	0.07	0.03	0.17	0.01	0.04	0.57						
感染性胃腸炎	0.03	0.08	0.18	0.10	0.22	0.19	0.12	0.08	0.09	0.04	0.08	0.19	0.01	0.09	1.52						
水痘							0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01			0.09						
手足口病	0.03	0.39	1.36	1.06	1.13	0.98	0.80	0.57	0.24	0.16	0.06	0.16	0.02	0.08	7.03						
伝染性紅斑					0.01		0.01								0.02						
突発性発しん		0.10	0.04	0.04											0.19						
ヘルパンギーナ		0.06	0.07	0.07	0.08	0.03	0.02	0.01	0.03	0.01	0.02				0.47						
流行性耳下腺炎												0.01			0.01						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ	0.01		0.01		0.01		0.01					0.03	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01		0.15
新型コロナウイルス感染症	0.19	0.15	0.22	0.12	0.08	0.05	0.05	0.04	0.06	0.06	0.10	0.43	0.30	0.68	1.03	0.96	1.29	1.27	1.46	1.71	10.25
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎					0.09				0.05					0.14	0.09			0.05			0.41
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎		0.10																			0.10
無菌性髄膜炎																					
マイコプラズマ肺炎		0.10	0.20	0.30			0.10	0.10							0.10						0.90
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

6 定点把握感染症推移グラフ

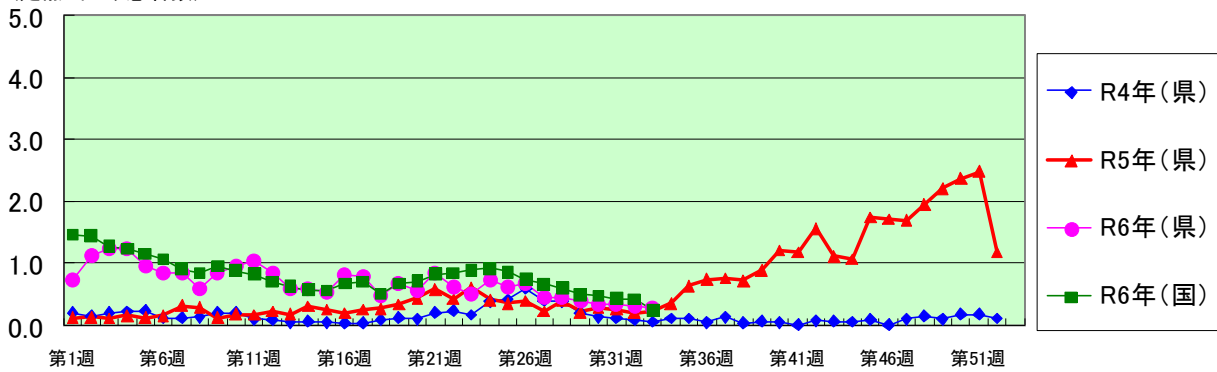
(定点当たり患者数)

RSウイルス感染症



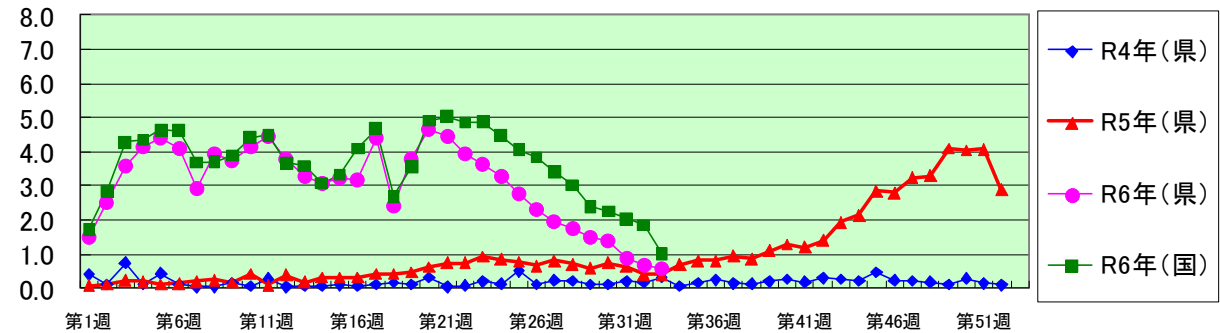
(定点当たり患者数)

咽頭結膜熱 (警報レベル 開始3 終息1)



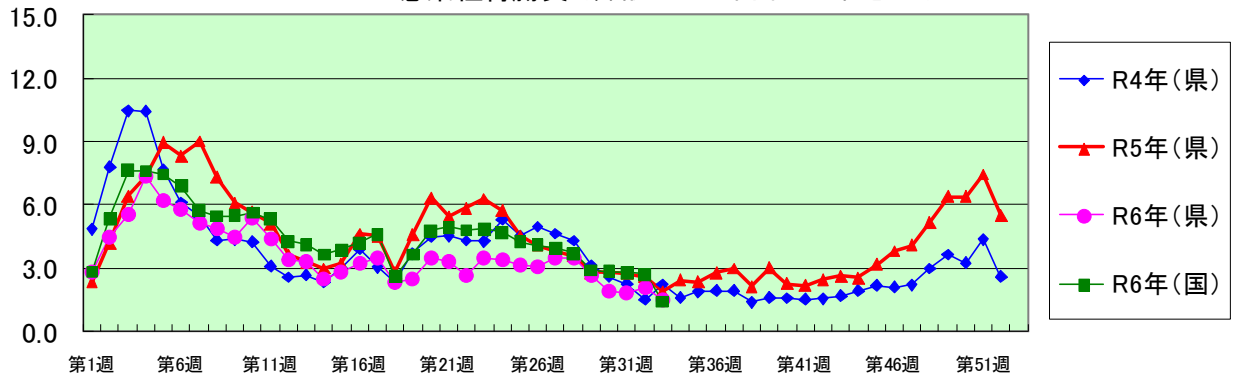
(定点当たり患者数)

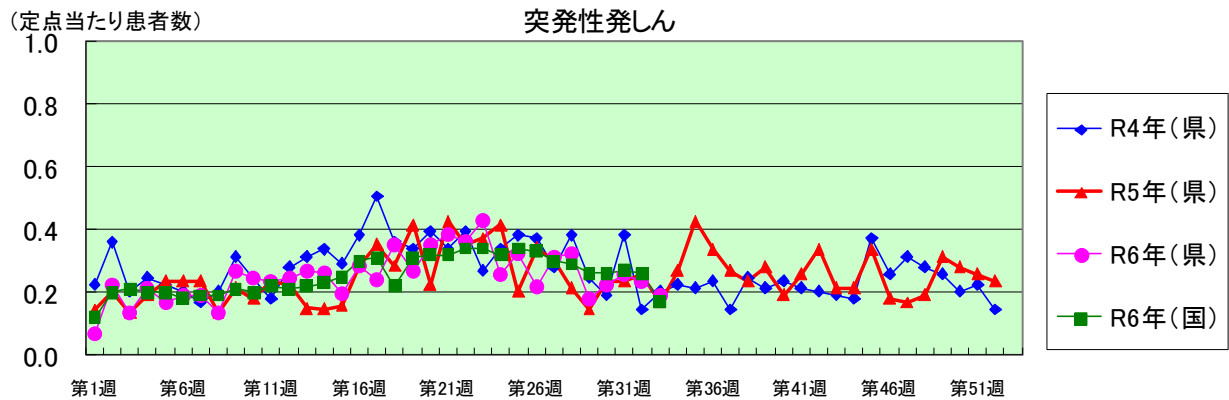
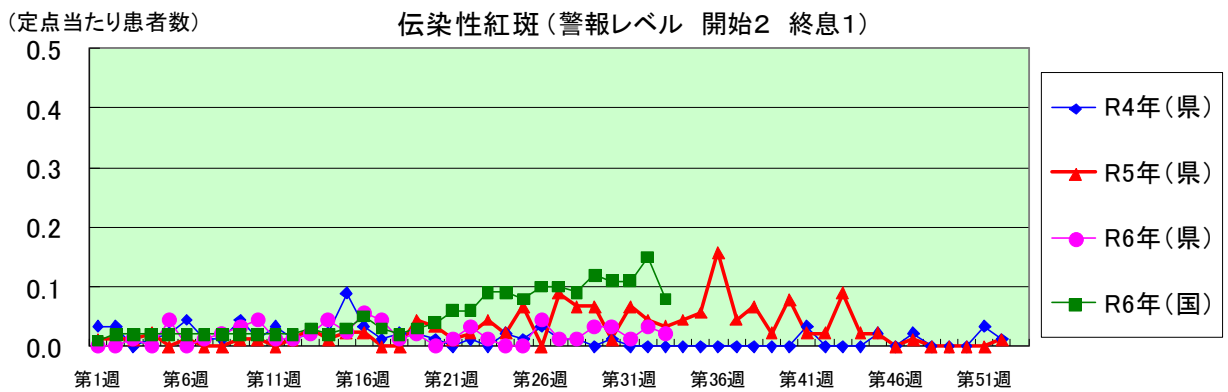
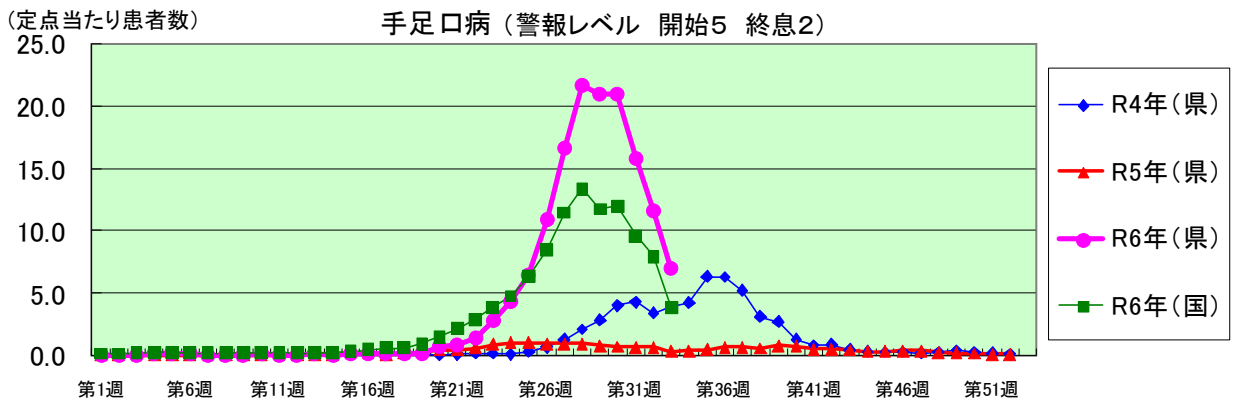
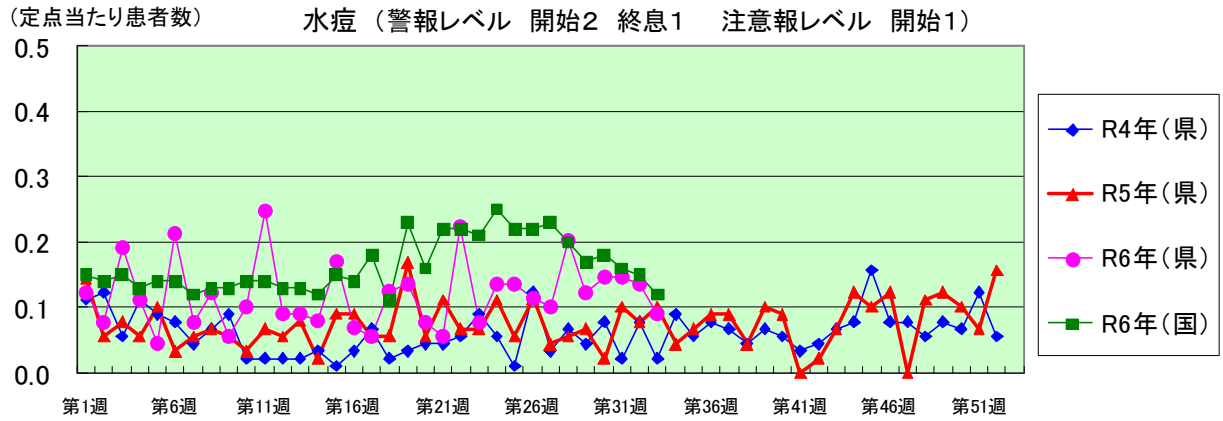
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (警報レベル 開始8 終息4)

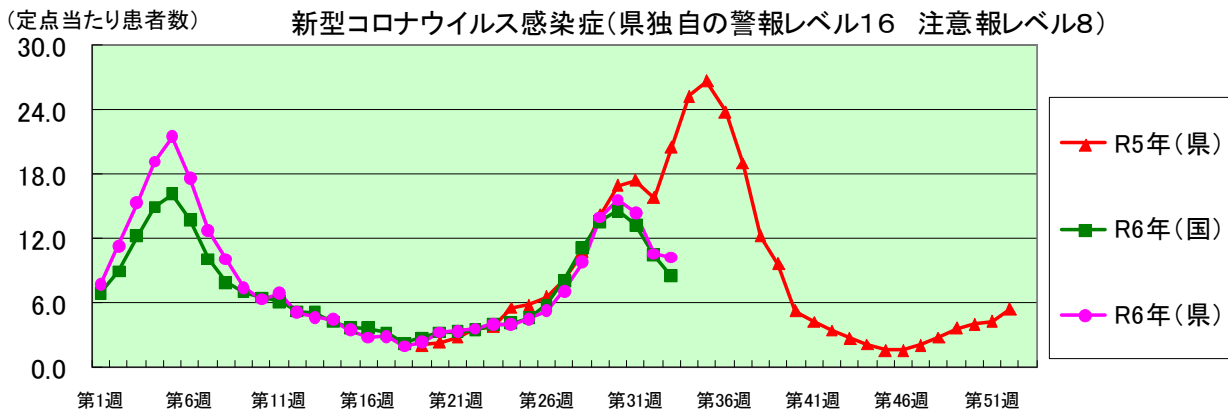
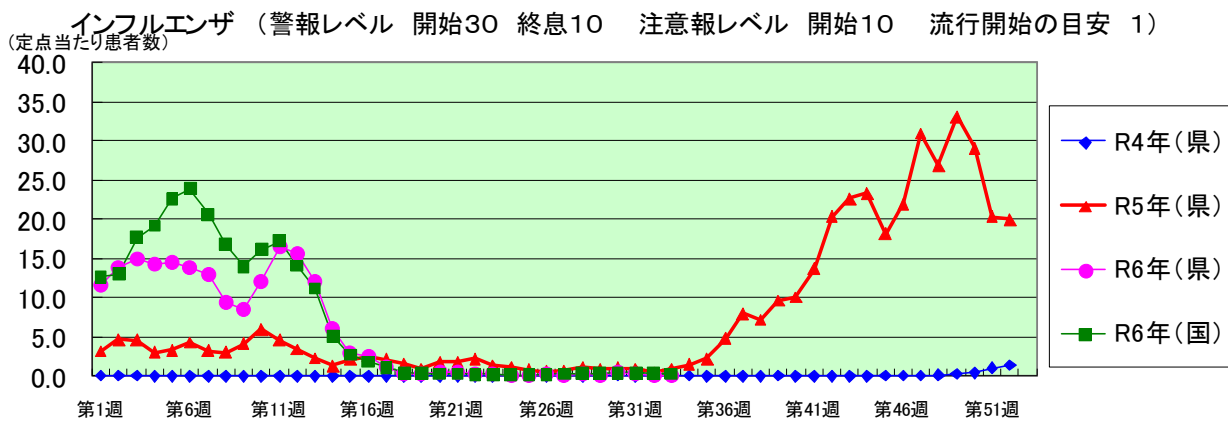
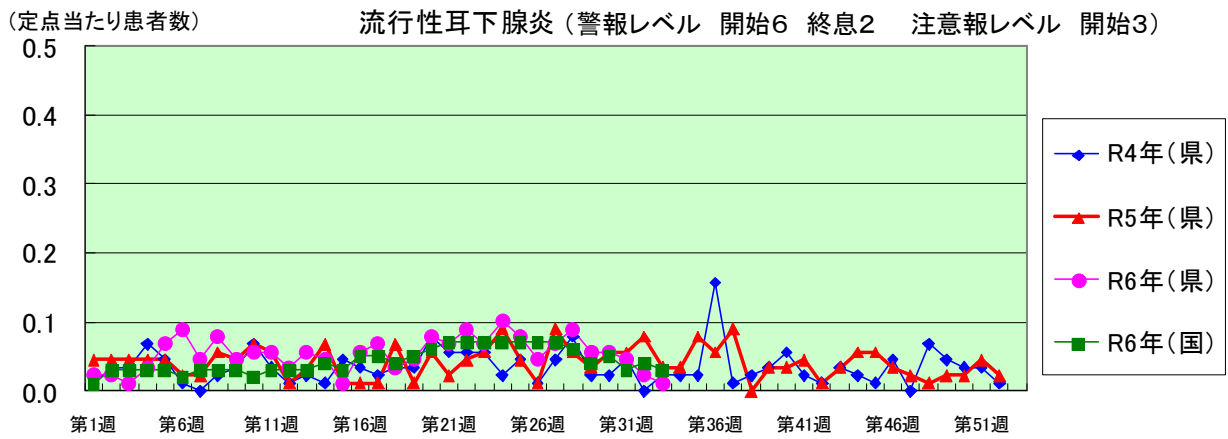
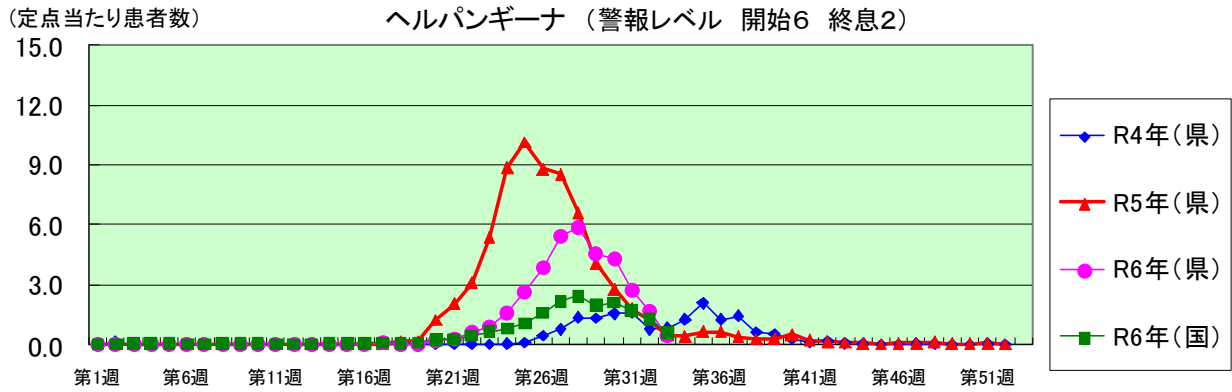


(定点当たり患者数)

感染性胃腸炎 (警報レベル 開始20 終息12)

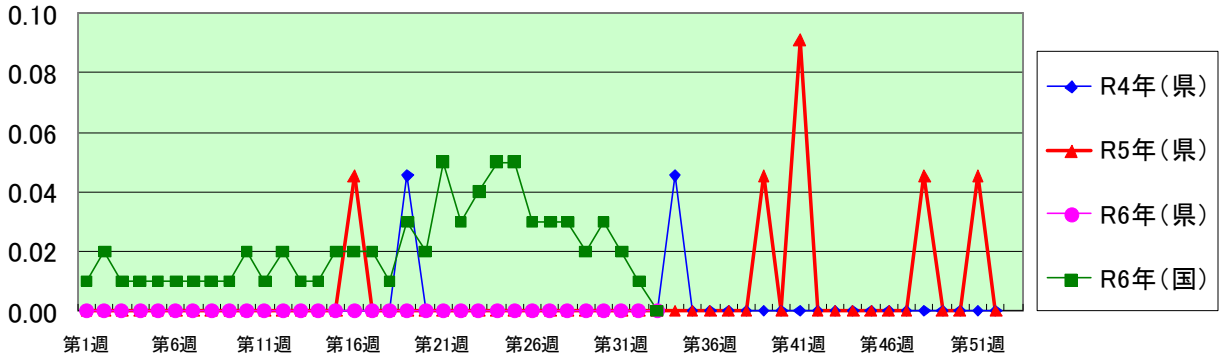






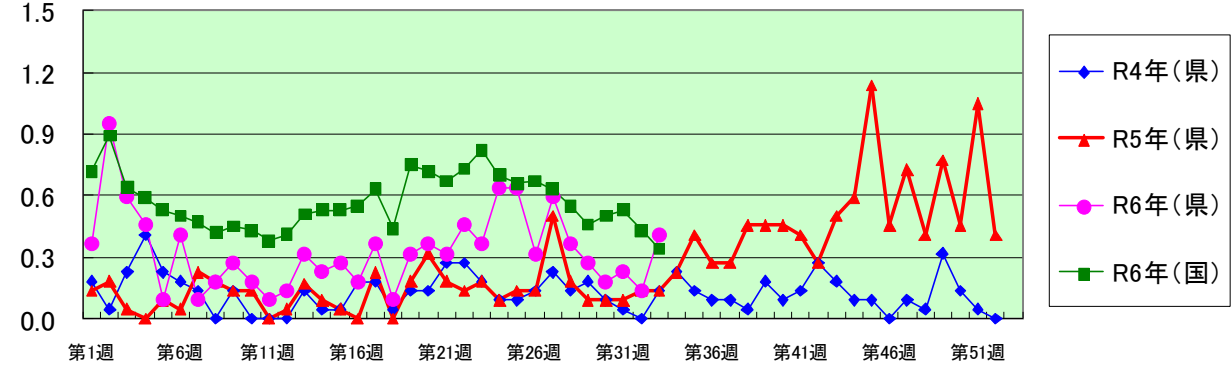
(定点当たり患者数)

急性出血性結膜炎 (警報レベル 開始1 終息0.1)



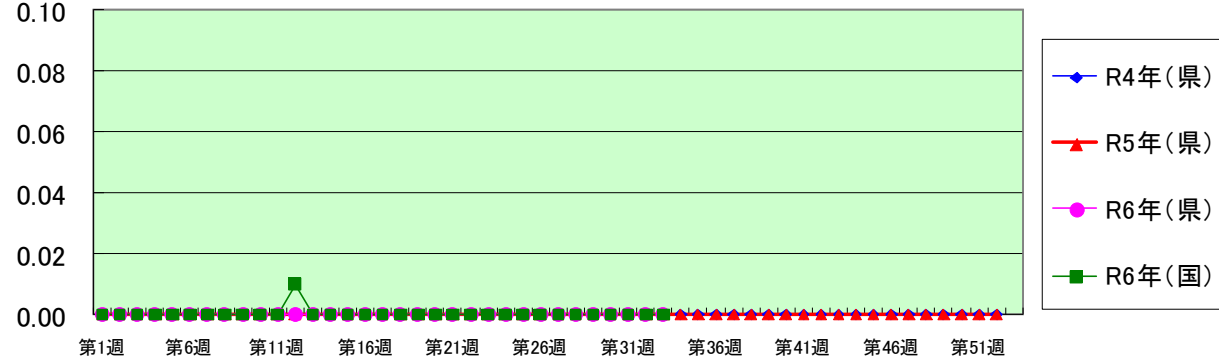
(定点当たり患者数)

流行性角結膜炎 (警報レベル 開始8 終息4)



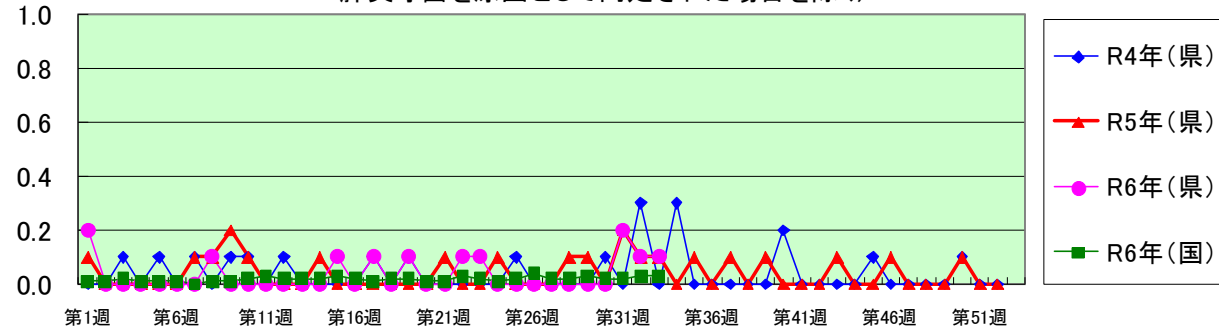
(定点当たり患者数)

クラミジア肺炎(オウム病を除く)



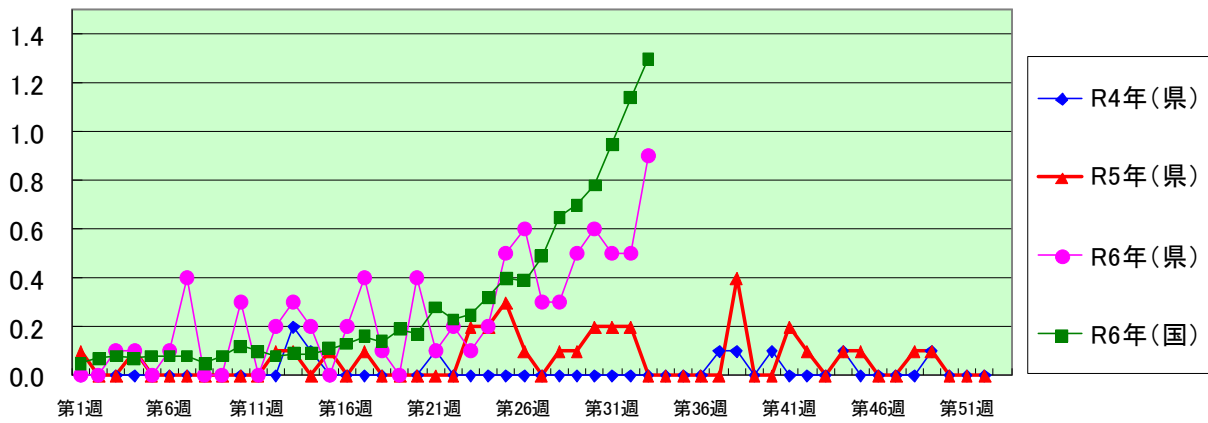
(定点当たり患者数)

細菌性髄膜炎(インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)



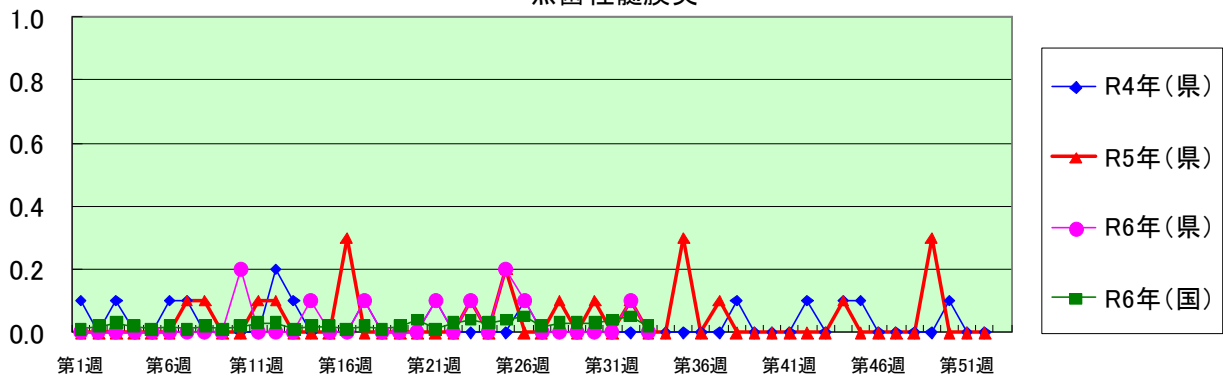
(定点当たり患者数)

マイコプラズマ肺炎



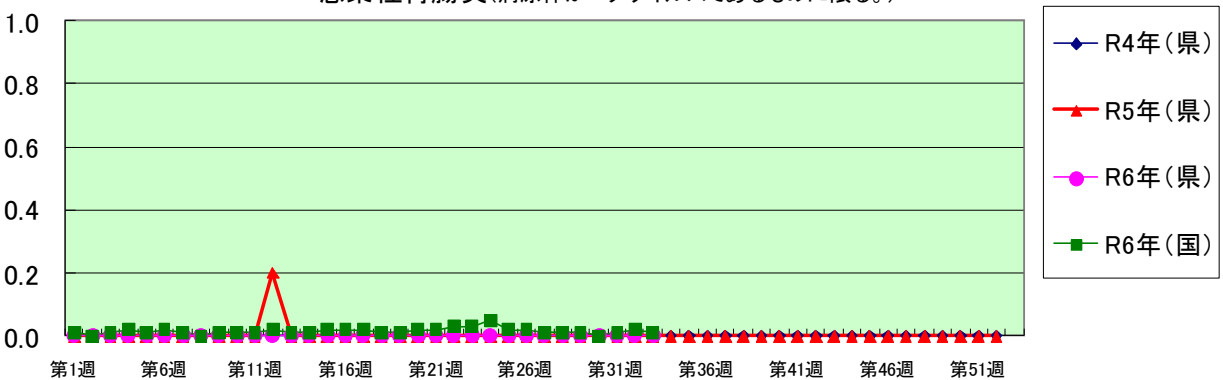
(定点当たり患者数)

無菌性髄膜炎



(定点当たり患者数)

感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	クラミジア肺炎(オウム病を除く)、細菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

7 定点把握感染症集計表(月報)

定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 7 月

	静岡県							全国				
	2月	3月	4月	5月	6月	今月	計	4月	5月	6月	今月	計
性器クラミジア感染症	56	54	58	48	61	51	328	2,443	2,522	2,526	2,674	10,165
性器ヘルペスウイルス感染症	16	13	17	14	15	22	97	857	844	896	864	3,461
尖圭コンジローマ	11	7	7	17	16	17	75	563	602	550	571	2,286
淋菌感染症	18	8	13	15	11	14	79	685	739	717	762	2,903
性器クラミジア感染症(男)	18	8	17	14	17	16	90	1,224	1,273	1,288	1,314	5,099
性器クラミジア感染症(女)	38	46	41	34	44	35	238	1,219	1,249	1,238	1,360	5,066
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	5	2	8	3	6	9	33	325	337	343	358	1,363
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	11	11	9	11	9	13	64	532	507	553	506	2,098
尖圭コンジローマ(男)	5	5	3	1	10	7	31	363	388	377	401	1,529
尖圭コンジローマ(女)	6	2	4	16	6	10	44	200	214	173	170	757
淋菌感染症(男)	8	6	8	13	8	12	55	528	546	529	570	2,173
淋菌感染症(女)	10	2	5	2	3	2	24	157	193	188	192	730
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	26	22	19	29	12	28	136	1,265	1,273	1,216	1,371	5,125
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								93	97	79	76	345
薬剤耐性緑膿菌感染症								3	9	6	8	26

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

定点把握感染症(月報)集計表(定点当り)

2024年 7 月

	静岡県						全国			
	2月	3月	4月	5月	6月	今月	4月	5月	6月	今月
性器クラミジア感染症	1.87	1.80	1.93	1.60	2.03	1.70	2.50	2.58	2.57	2.73
性器ヘルペスウイルス感染症	0.53	0.43	0.57	0.47	0.50	0.73	0.88	0.86	0.91	0.88
尖圭コンジローマ	0.37	0.23	0.23	0.57	0.53	0.57	0.58	0.62	0.56	0.58
淋菌感染症	0.60	0.27	0.43	0.50	0.37	0.47	0.70	0.76	0.73	0.78
性器クラミジア感染症(男)	0.60	0.27	0.57	0.47	0.57	0.53	1.25	1.30	1.31	1.34
性器クラミジア感染症(女)	1.27	1.53	1.37	1.13	1.47	1.17	1.25	1.28	1.26	1.39
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	0.17	0.07	0.27	0.10	0.20	0.30	0.33	0.34	0.35	0.37
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	0.37	0.37	0.30	0.37	0.30	0.43	0.54	0.52	0.56	0.52
尖圭コンジローマ(男)	0.17	0.17	0.10	0.03	0.33	0.23	0.37	0.40	0.38	0.41
尖圭コンジローマ(女)	0.20	0.07	0.13	0.53	0.20	0.33	0.20	0.22	0.18	0.17
淋菌感染症(男)	0.27	0.20	0.27	0.37	0.27	0.40	0.54	0.56	0.54	0.58
淋菌感染症(女)	0.33	0.07	0.17	0.07	0.10	0.07	0.16	0.20	0.19	0.20
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.60	2.20	1.90	2.90	1.20	2.80	2.65	2.66	2.54	2.86
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							0.19	0.20	0.16	0.16
薬剤耐性緑膿菌感染症							0.01	0.02	0.01	0.02

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 7 月

	静岡県							全国				
	2月	3月	4月	5月	6月	今月	計	4月	5月	6月	今月	計
性器クラミジア感染症	56	54	58	48	61	51	328	2,443	2,522	2,526	2,674	10,165
性器ヘルペスウイルス感染症	16	13	17	14	15	22	97	857	844	896	864	3,461
尖圭コンジローマ	11	7	7	17	16	17	75	563	602	550	571	2,286
淋菌感染症	18	8	13	15	11	14	79	685	739	717	762	2,903
性器クラミジア感染症(男)	18	8	17	14	17	16	90	1,224	1,273	1,288	1,314	5,099
性器クラミジア感染症(女)	38	46	41	34	44	35	238	1,219	1,249	1,238	1,360	5,066
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	5	2	8	3	6	9	33	325	337	343	358	1,363
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	11	11	9	11	9	13	64	532	507	553	506	2,098
尖圭コンジローマ(男)	5	5	3	1	10	7	31	363	388	377	401	1,529
尖圭コンジローマ(女)	6	2	4	16	6	10	44	200	214	173	170	757
淋菌感染症(男)	8	6	8	13	8	12	55	528	546	529	570	2,173
淋菌感染症(女)	10	2	5	2	3	2	24	157	193	188	192	730
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	26	22	19	29	12	28	136	1,265	1,273	1,216	1,371	5,125
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								93	97	79	76	345
薬剤耐性緑膿菌感染症								3	9	6	8	26

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

2024年 7 月

保健所名	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	51	1.70	22	0.73	17	0.57	14	0.47
賀茂	-	-	-	-	-	-	-	-
熱海	2	2.00	-	-	-	-	-	-
東部	2	0.40	-	-	-	-	-	-
御殿場	4	4.00	1	1.00	2	2.00	-	-
富士	7	2.33	7	2.33	1	0.33	2	0.67
静岡市	13	2.17	11	1.83	4	0.67	10	1.67
中部	6	1.50	1	0.25	2	0.50	1	0.25
西部	9	1.80	1	0.20	2	0.40	1	0.20
浜松市	8	1.60	1	0.20	6	1.20	-	-

保健所名	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	28	2.80	0	-	0	-
賀茂	2	2.00	-	-	-	-
熱海	2	2.00	-	-	-	-
東部	1	1.00	-	-	-	-
御殿場	-	-	-	-	-	-
富士	1	1.00	-	-	-	-
静岡市	14	7.00	-	-	-	-
中部	1	1.00	-	-	-	-
西部	1	1.00	-	-	-	-
浜松市	6	3.00	-	-	-	-

保健所名	定点(指定届出機関)数	
	性感染症	基幹
総数	30	10
賀茂		1
熱海	1	1
東部	5	1
御殿場	1	
富士	3	1
静岡市	6	2
中部	4	1
西部	5	1
浜松市	5	2

* 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から全数把握の対象となりました。

定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(届出数)

2024年 7 月

年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					8	17	9	4	4	4	2	1	1	1			51
性器ヘルペスウイルス感染症					1	3	4	4		2	3	1	1	3			22
尖圭コンジローマ					1	4	5	3	1		2			1			17
淋菌感染症					1	4	1	3	1	1	1	1	1				14
性器クラミジア感染症(男)					3	2	2	2	3	1	1		1	1			16
性器クラミジア感染症(女)					5	15	7	2	1	3	1	1					35
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						1	2	2			3		1				9
性器ヘルペスウイルス感染症(女)					1	2	2	2		2		1		3			13
尖圭コンジローマ(男)						1	3	1	1		1						7
尖圭コンジローマ(女)					1	3	2	2			1			1			10
淋菌感染症(男)					1	2	1	3	1	1	1	1	1				12
淋菌感染症(女)						2											2
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1							1		1	1	1	3		1	19	28
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

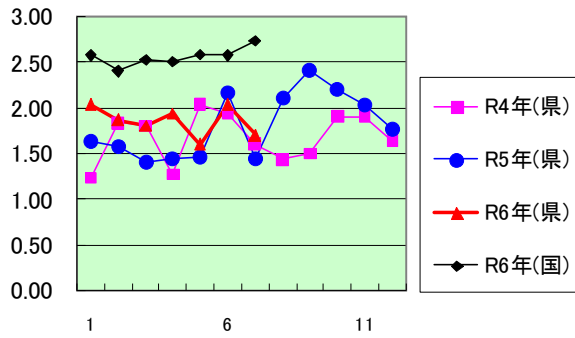
定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(定点当り)

2024年 7 月

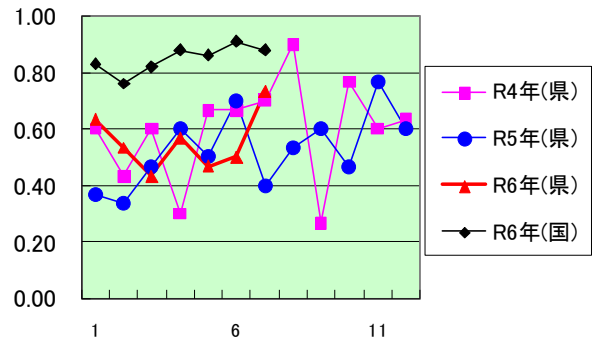
年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					0.27	0.57	0.30	0.13	0.13	0.13	0.07	0.03	0.03	0.03			1.70
性器ヘルペスウイルス感染症					0.03	0.10	0.13	0.13		0.07	0.10	0.03	0.03	0.10			0.73
尖圭コンジローマ					0.03	0.13	0.17	0.10	0.03		0.07			0.03			0.57
淋菌感染症					0.03	0.13	0.03	0.10	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				0.47
性器クラミジア感染症(男)					0.10	0.07	0.07	0.07	0.10	0.03	0.03		0.03	0.03			0.53
性器クラミジア感染症(女)					0.17	0.50	0.23	0.07	0.03	0.10	0.03	0.03					1.17
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						0.03	0.07	0.07			0.10		0.03				0.30
性器ヘルペスウイルス感染症(女)					0.03	0.07	0.07	0.07		0.07		0.03		0.10			0.43
尖圭コンジローマ(男)						0.03	0.10	0.03	0.03		0.03						0.23
尖圭コンジローマ(女)					0.03	0.10	0.07	0.07			0.03			0.03			0.33
淋菌感染症(男)					0.03	0.07	0.03	0.10	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				0.40
淋菌感染症(女)						0.07											0.07
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0.10							0.10		0.10	0.10	0.10	0.30		0.10	1.90	2.80
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

8 定点把握感染症推移グラフ(月報)

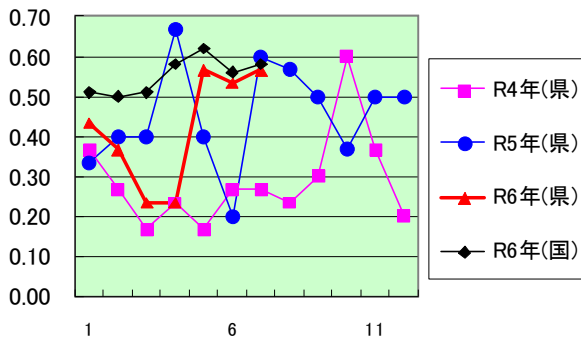
性器クラミジア感染症



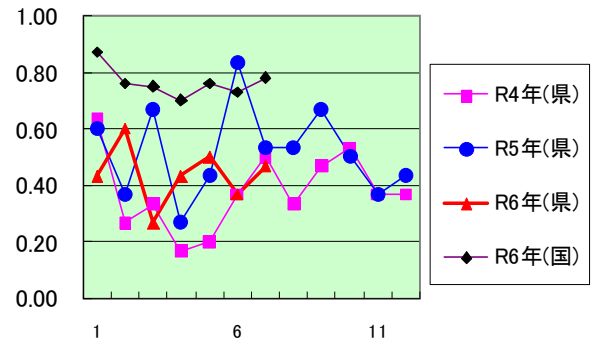
性器ヘルペスウイルス感染症



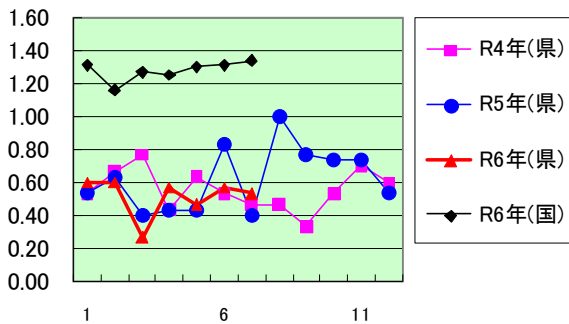
尖圭コンジローマ



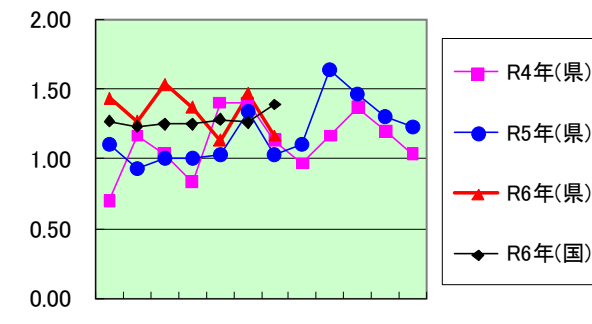
淋菌感染症



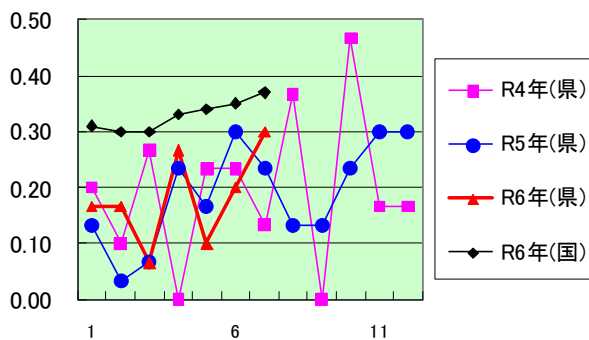
性器クラミジア感染症(男)



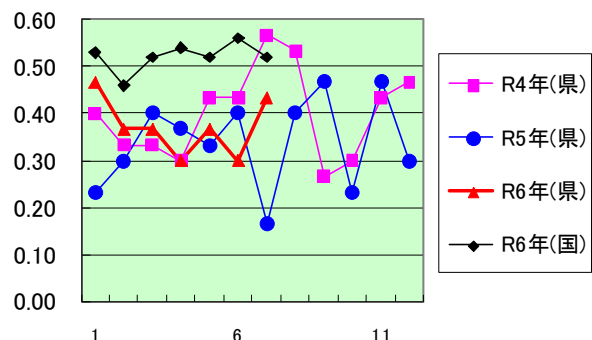
性器クラミジア感染症(女)



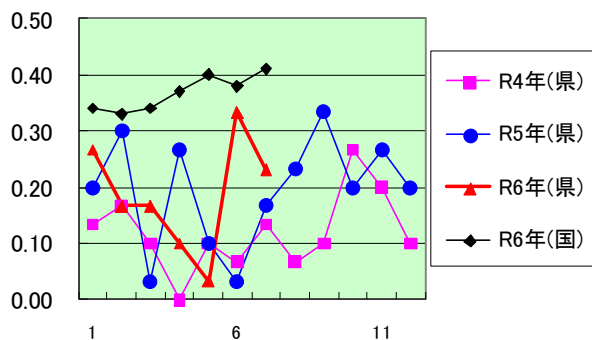
性器ヘルペスウイルス感染症(男)



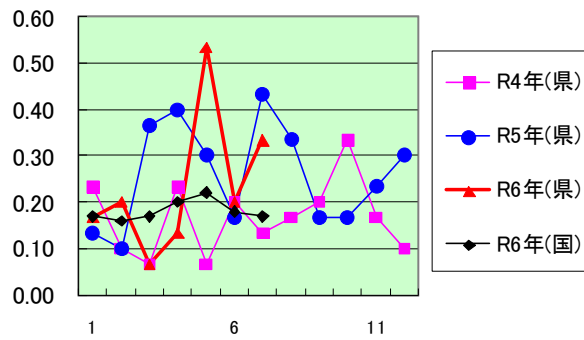
性器ヘルペスウイルス感染症(女)



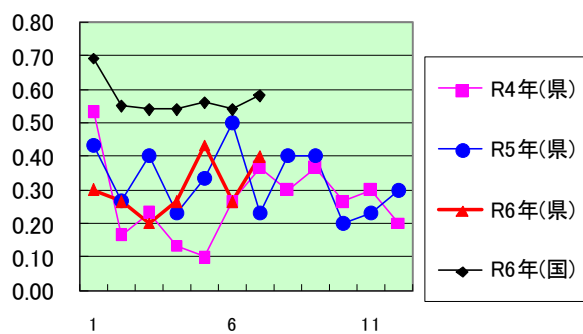
尖圭コンジローマ(男)



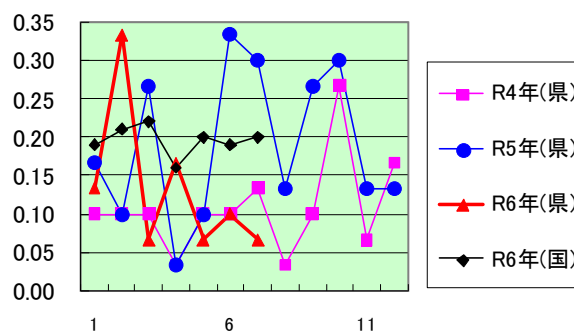
尖圭コンジローマ(女)



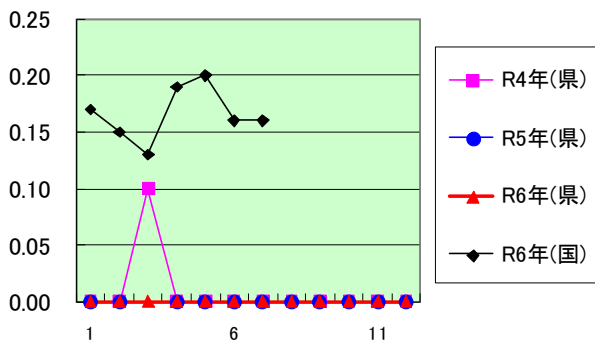
淋菌感染症(男)



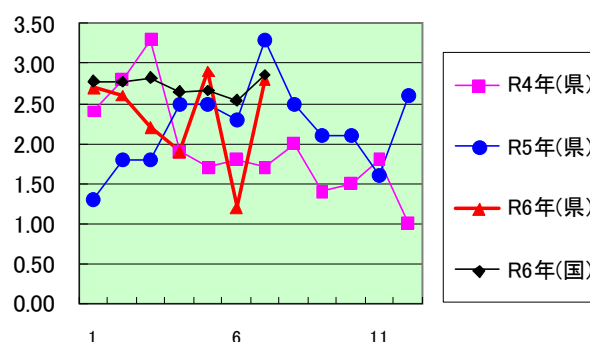
淋菌感染症(女)



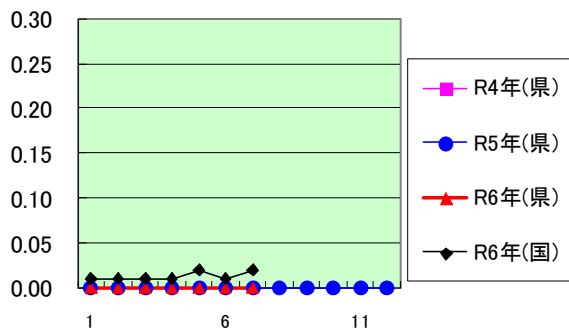
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



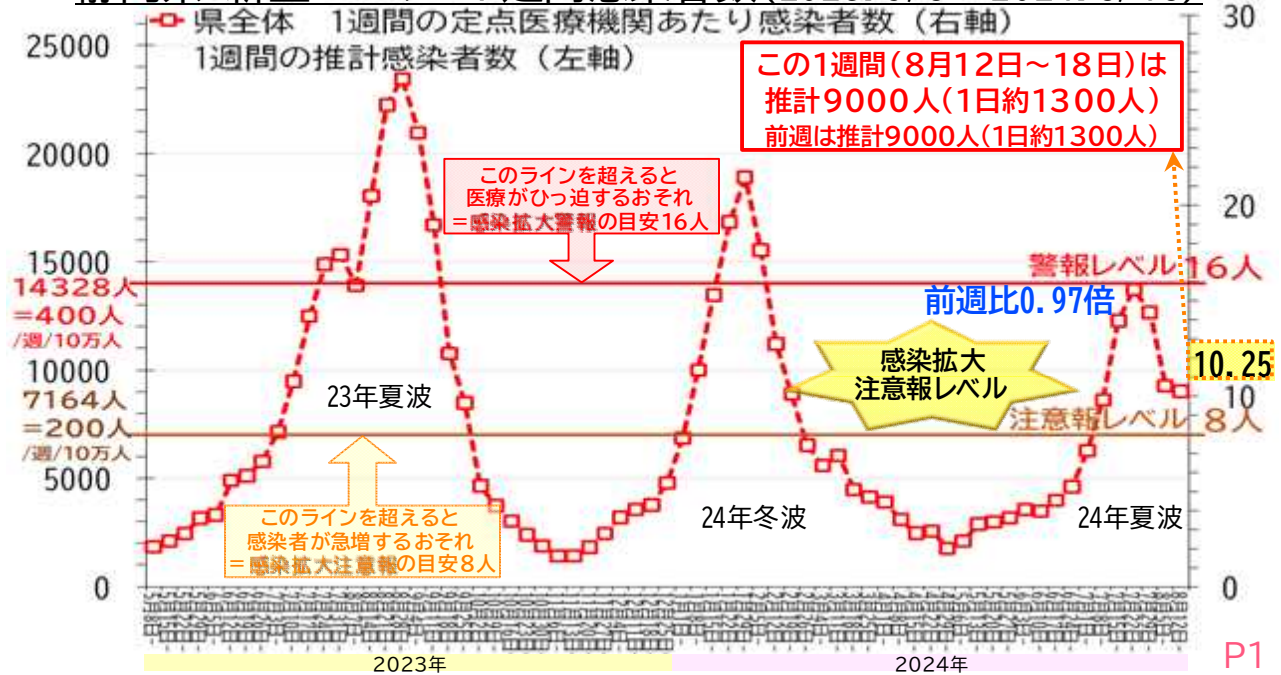
薬剤耐性緑膿菌感染症



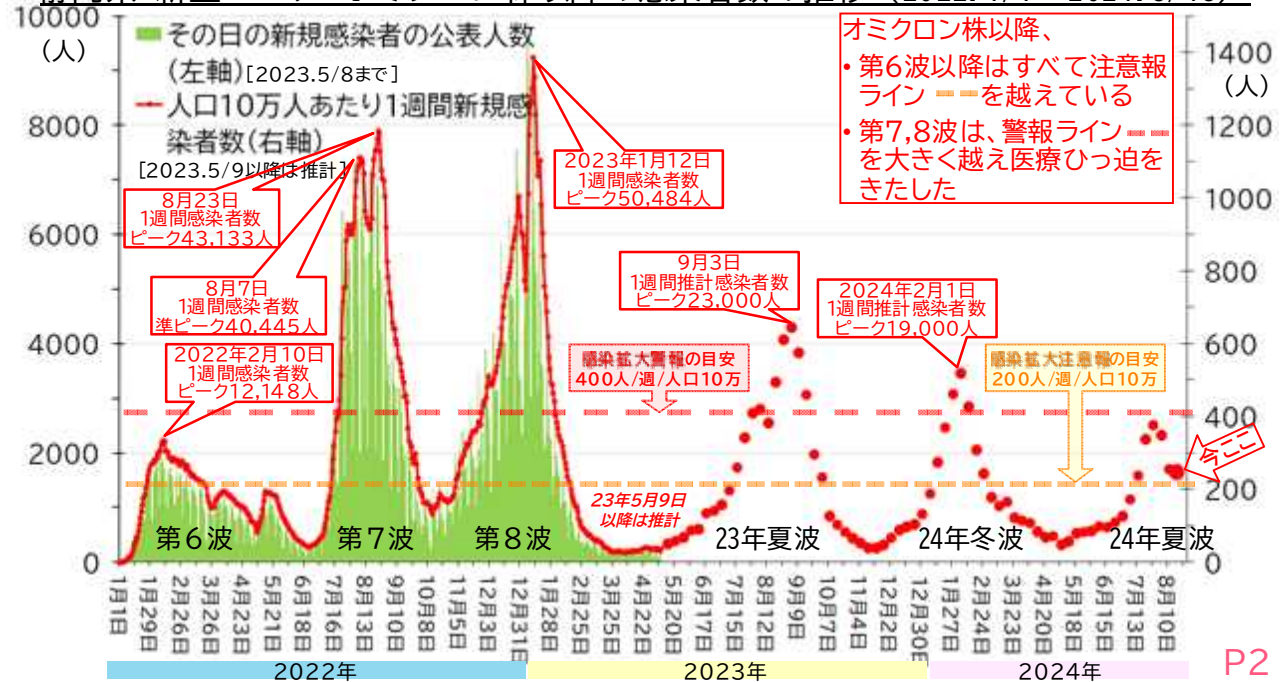
定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ

静岡県 新型コロナ 1週間感染者数(2023.5/8~2024.8/18)

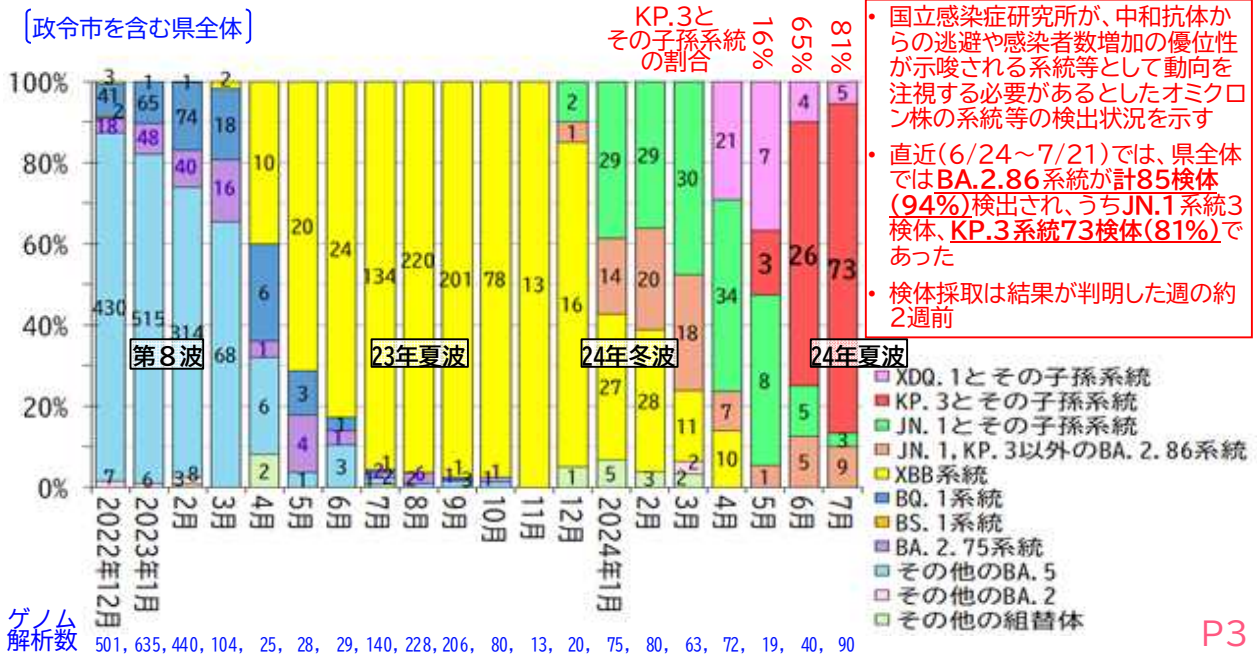


静岡県 新型コロナ オミクロン株以降の感染者数の推移 (2022.1/1~2024.8/18)



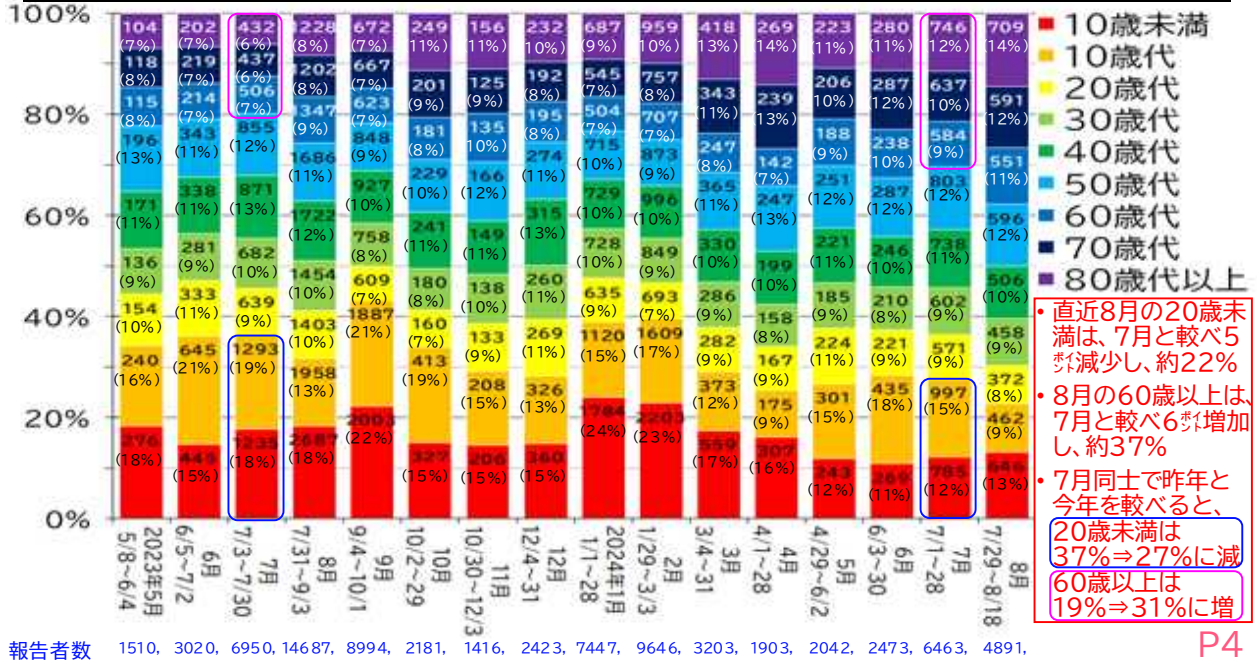
静岡県 新型コロナ オミクロン株の系統の状況 (2023.1/9~2024.7/21)

[政令市を含む県全体]

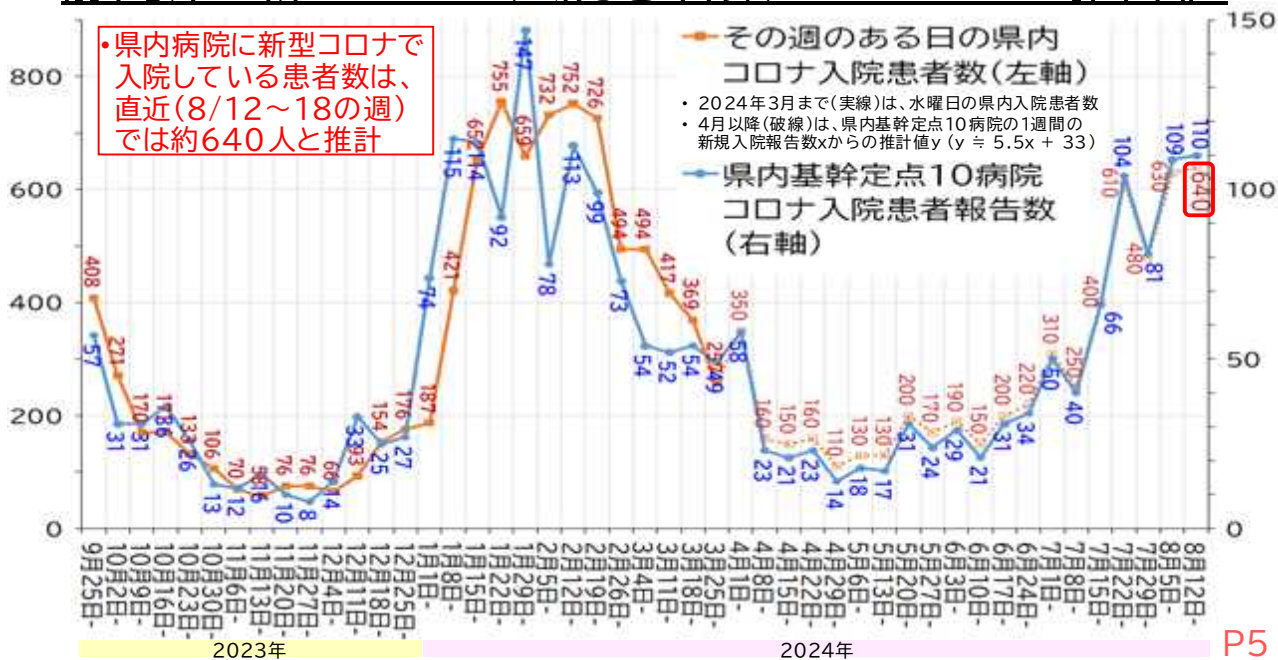


※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。

静岡県 新型コロナ 定点医療機関からの報告者数の年代別推移(2023.5/8~2024.8/18)



静岡県 新型コロナ入院患者数 おおまかな推計値



P5

静岡県独自の新型コロナ注意報・警報

感染拡大警報

(2023夏の波) 8/4~17, 8/25~9/28
 (2024冬の波) 2/2~21

感染拡大注意報

(2023夏の波) 7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12
 (2024冬の波) 1/19~2/1, 2/22~3/7
 (2024夏の波) 7/19~

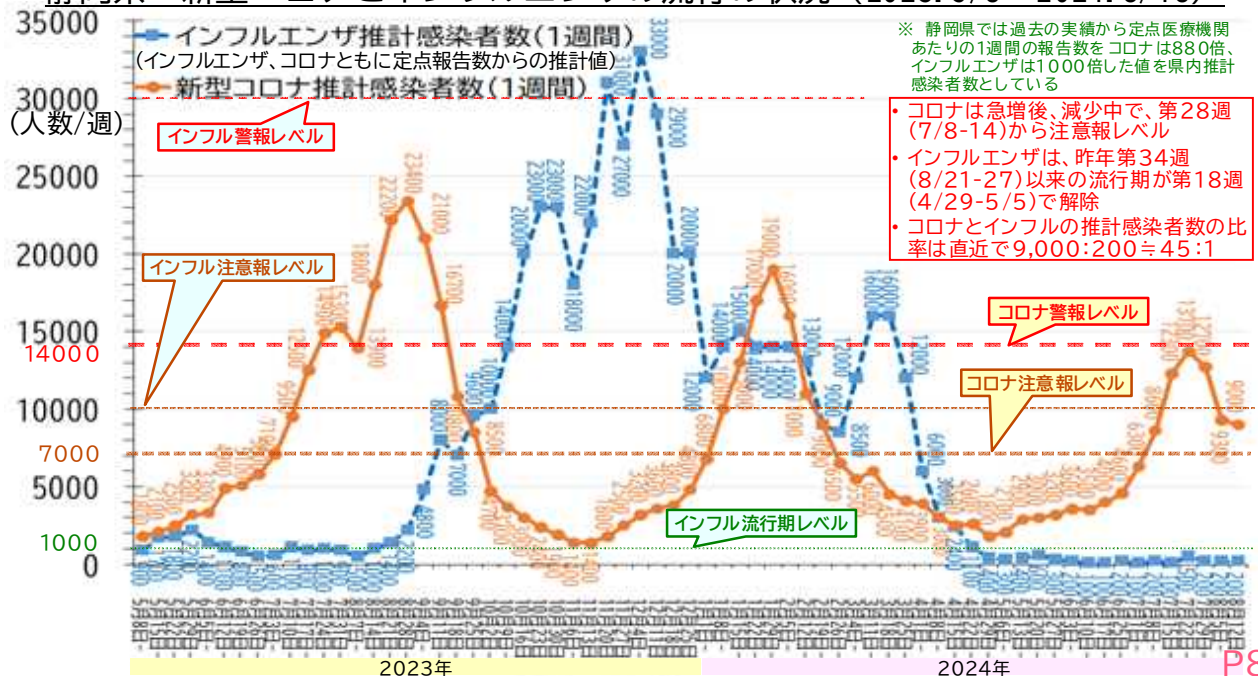
P6

県内コロナ感染拡大注意報発令

あらためて4つのお願い

1. **医療機関や高齢者施設**の**受診や面会**時は、**極力マスク着用**をお願いします!
2. **体調に少しでも違和感**(特に**のど、鼻**)がある時は、**人と会う時にマスク着用**を!
3. **急に症状**(**咳・熱・のど痛**)が出た時は、**学校や仕事を早めに休んで療養**を!
4. **人が集まる所**では、**換気と咳エチケット**(**咳くしゃみが出る時は口鼻をおおう**)を! P7

静岡県 新型コロナとインフルエンザの流行の状況 (2023. 5/8~2024. 8/18)



10 新型コロナによる入院状況について

県では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた国からの外来・入院医療体制の強化等に関する依頼を受け、県内病院の入院患者数を共有するため、病院に対して、日曜日から木曜日の各日の入院患者数と、そのうちの人工呼吸器管理中の重症患者数の2項目について、医療機関等情報支援システム(G-MIS)への入力協力を依頼しました。

8月22日(木)時点の集計結果は以下のとおりです。今後、注意報の期間中は感染症週報に1週間の集計結果を掲載します。

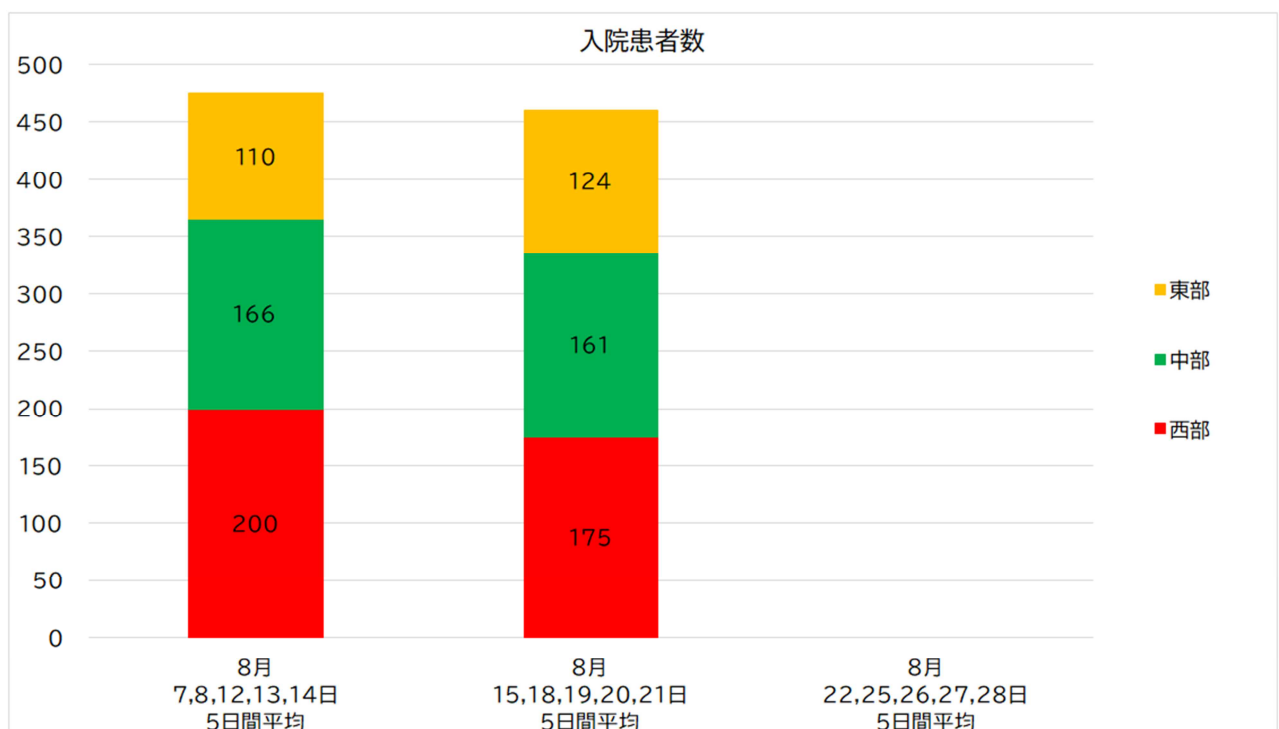
【この入院患者数・重症患者数についての留意事項】

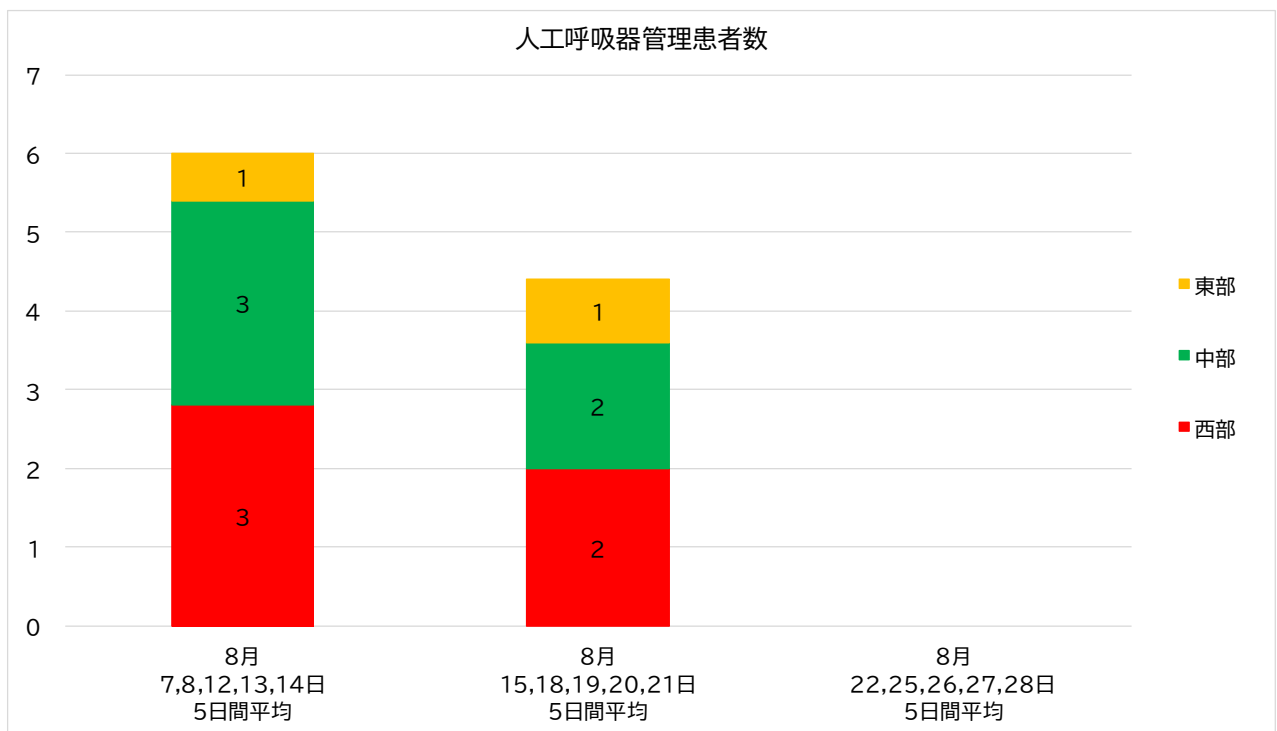
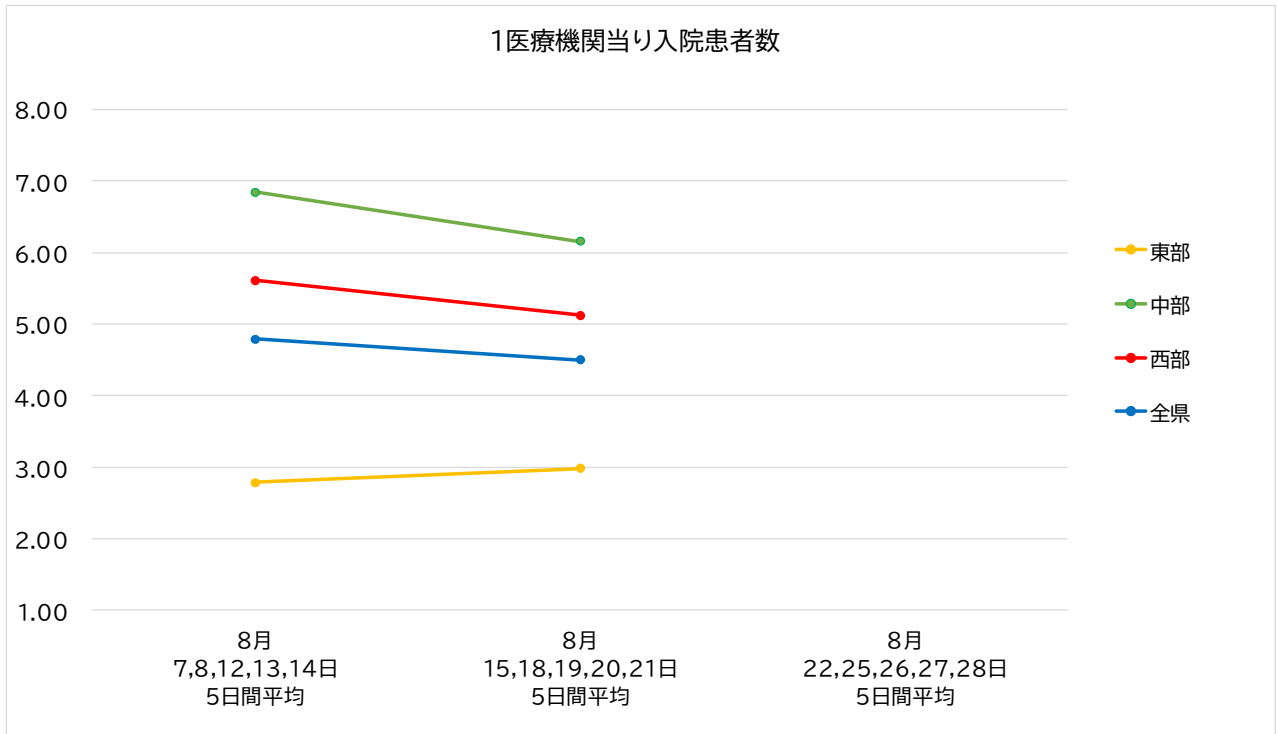
・日曜日から木曜日の23時59分時点の入院患者数を翌日に入力いただいています。
(入力日が病院にご負担をかける土日祝日としないようにしています)

・入力していただいた数に日々増減があるため、直近5日間の平均値をグラフ化しています。

最終データ抽出日:8月22日

		8月 7,8,12,13,14日 5日間平均	8月15日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月 15,18,19,20,21日 5日間平均
東部	入院患者数	110	145	107	162	132	75	124
	1医療機関当り入院患者数	2.79	2.74	2.68	3.31	3.07	3.13	2.98
	呼吸器管理患者数	1	1	1	1	0	1	1
	入力頂いた医療機関数	39	53	40	49	43	24	42
中部	入院患者数	166	176	158	186	167	117	161
	1医療機関当り入院患者数	6.84	6.29	6.32	6.41	6.68	5.09	6.16
	呼吸器管理患者数	3	3	2	1	1	1	2
	入力頂いた医療機関数	24	28	25	29	25	23	26
西部	入院患者数	200	217	178	185	168	128	175
	1医療機関当り入院患者数	5.61	5.05	6.14	4.87	4.80	4.74	5.12
	呼吸器管理患者数	3	3	1	2	2	2	2
	入力頂いた医療機関数	36	43	29	38	35	27	34
全県	入院患者数	475	538	443	533	467	320	460
	1医療機関当り入院患者数	4.79	4.34	4.71	4.59	4.53	4.32	5
	呼吸器管理患者数	6	7	4	4	3	4	4
	入力頂いた医療機関数	99	124	94	116	103	74	102





11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について

(6月24日(月)～7月21日(日)分の集計)

6月上旬～7月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所(三島市)において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。(県所管分)

(結果判明日：6月24日(金)・7月6日(土)・7月12日(金))

<変異株の件数>

保健所	賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株	0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株 (内BA.2)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	24 (24)
(内BA.5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内組換体)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

本県の変異株の判明状況(7月21日時点)

		合計	県	静岡市	浜松市
合計 (デルタ株+オミクロン株)	判明者数	10,929	6,186	2,435	2,308
	(前回からの増加数)	(90)	(24)	(43)	(23)
デルタ株 (R3.5.16～)	判明者数	2,411	1,256	648	507
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株 (R4.1.1～)	判明者数	8,518	4,930	1,787	1,801
	(前回からの増加数)	(90)	(24)	(43)	(23)
※オミクロン株 【内、BA.2】	判明者数	1,778	855	527	396
	(前回からの増加数)	(90)	(24)	(43)	(23)
※オミクロン株 【内、BA.5】	判明者数	3,515	2,399	831	285
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
※オミクロン株 【内、組換体】	判明者数	825	482	106	237
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)

※県：国立遺伝学研究所および国立感染症研究所でゲノム解析を実施

静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施

浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（7月21日時点）

	オミクロン株判明数				全オミクロン株に占める割合		
	合計	内、BA. 2	内、BA. 5	内、組換体	BA. 2	BA. 5	組換体
11月27日（月）～ 12月10日（日）	7	0	0	7	0.0%	0.0%	100.0%
12月11日（月）～ 12月24日（日）	13	3	0	10	23.1%	0.0%	76.9%
12月25日（月）～ 1月28日（日）	75	43	0	32	57.3%	0.0%	42.7%
1月29日（月）～ 2月25日（日）	80	49	0	31	61.3%	0.0%	38.8%
2月26日（月）～ 3月24日（日）	63	50	0	13	79.4%	0.0%	20.6%
3月25日（月）～ 4月21日（日）	82	72	0	10	87.8%	0.0%	12.2%
4月22日（月）～ 5月26日（日）	19	19	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
5月27日（月）～ 6月23日（日）	40	40	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
6月24日（月）～ 7月21日（日）	90	90	0	0	100.0%	0.0%	0.0%

ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む） （6月24日（月）～7月21日（日）判明分）

系統名※	判明数	割合
BS. 1	0	0.0%
BA. 4. 6	0	0.0%
BQ. 1	0	0.0%
XBB	0	0.0%
JN. 1	3	3.3%
KP. 3	73	81.1%
その他のKP	9	10.0%
XDQ	5	5.6%
その他	0	0.0%
計	90	100.0%

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」及び「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株 BA. 2.86 系統について 第2報」において、「ウイルス学的、疫学的、臨床的知見、国内外での発生状況の監視を継続する必要がある」とされている系統を掲載しています。

※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。